



鬼

面

鬼面博覧会

赤青3D鬼面展

2013.02.01-02.28
大阪中津シカク

Tetsu Kayama Exhibition [Red-Blue 3D ghosts] 協賛 Blue in the face ギズモショップ 主催 シカク ドグマ出版 3d.kayamatetsu.com

ギズモショップ Blue in the face シカク pogmabooks

香山哲印
赤青3D
古语竹屏

上海
出版

赤青メガネで飛び出す
おばけイメージ写真集です。

交差法や平行法によって
裸眼で見る写真も収録しています。

- ・おばけイメージ写真
- ・文章コーナー
- ・支援者紹介と広告画像

で構成されています。

赤青メガネとセットでカードセット
やミニポスターも買えます。

インターネットから注文して家に
届く感じですよ。

詳しくは「シカク」へどうぞ！

<http://shikaku.cart.fc2.com/>

01



アイストコロ

02



富无眼之



デッサン・フクロ・またのあそび

04



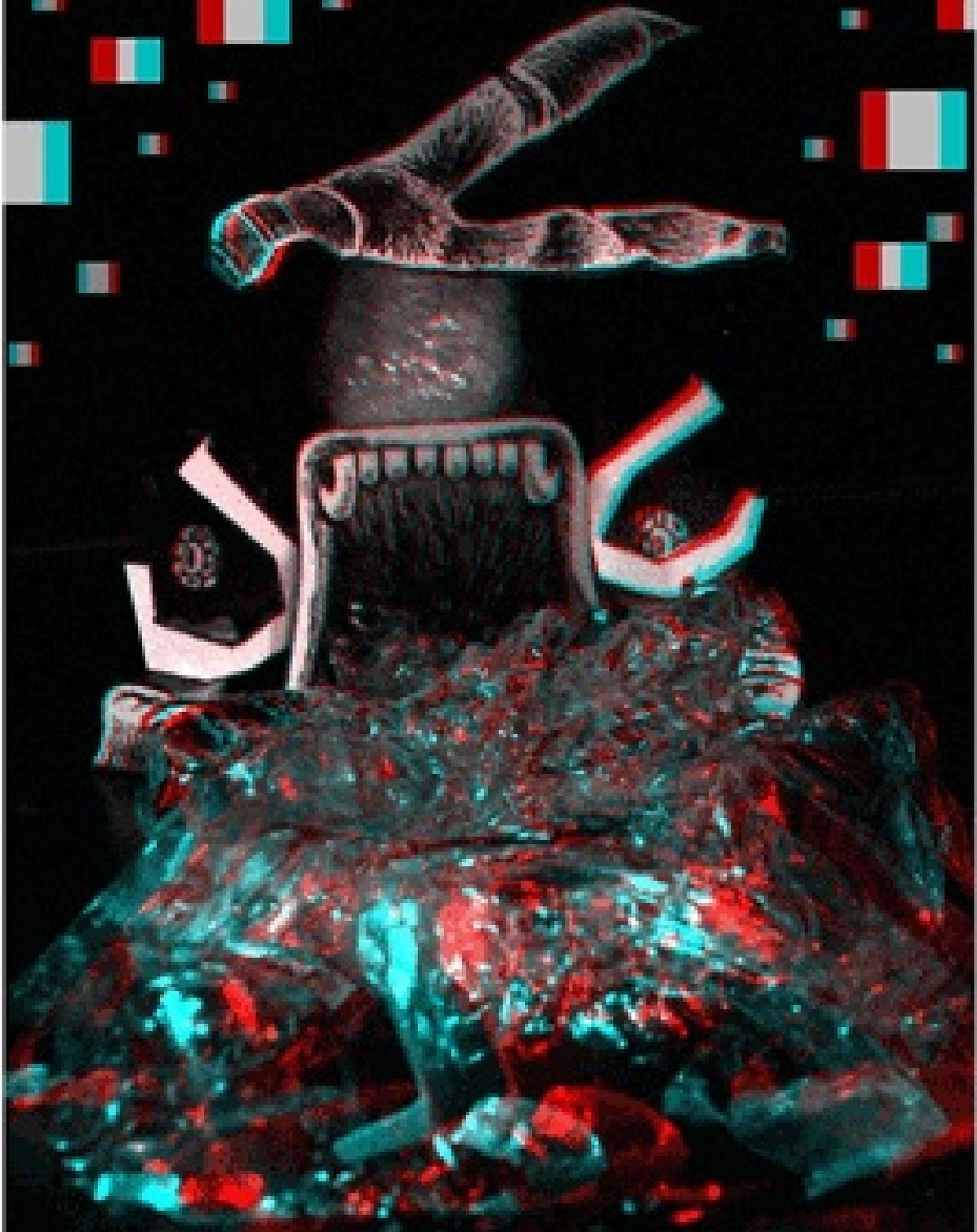
どこまでパウダー

05



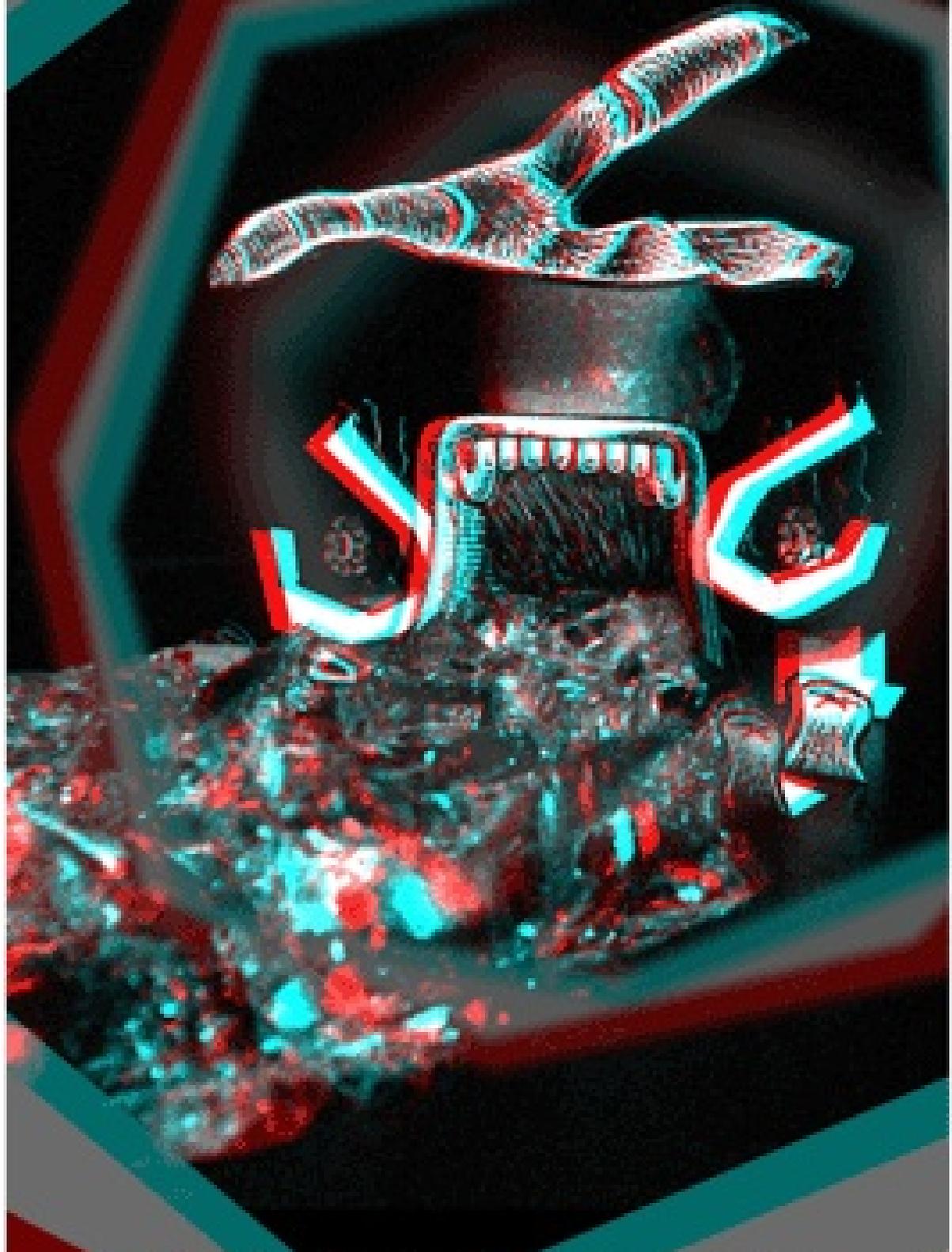
チヨウ

06



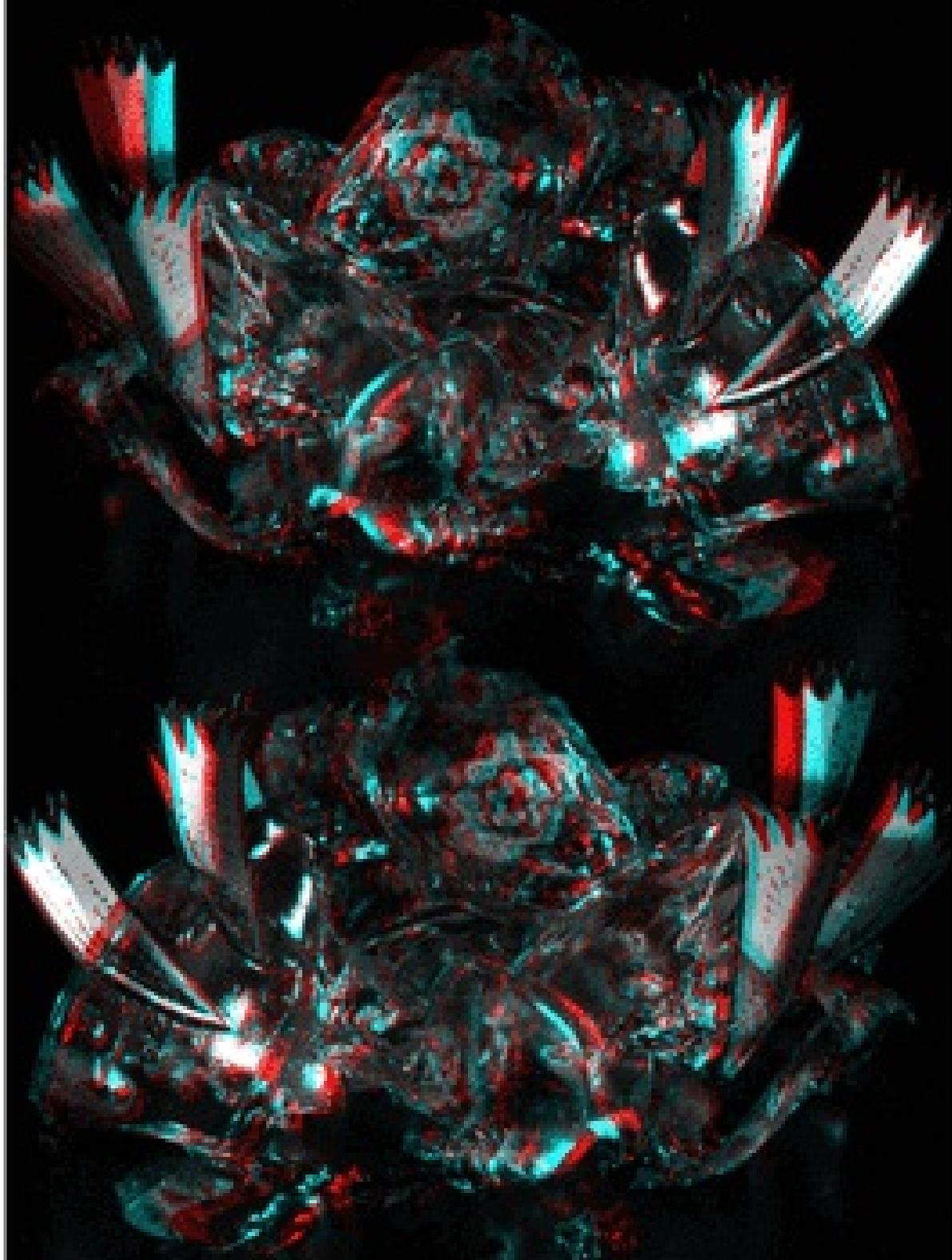
ゴブリオン・タ

07



ゴブリ作レタータ。

08



已出「破碎牙

09



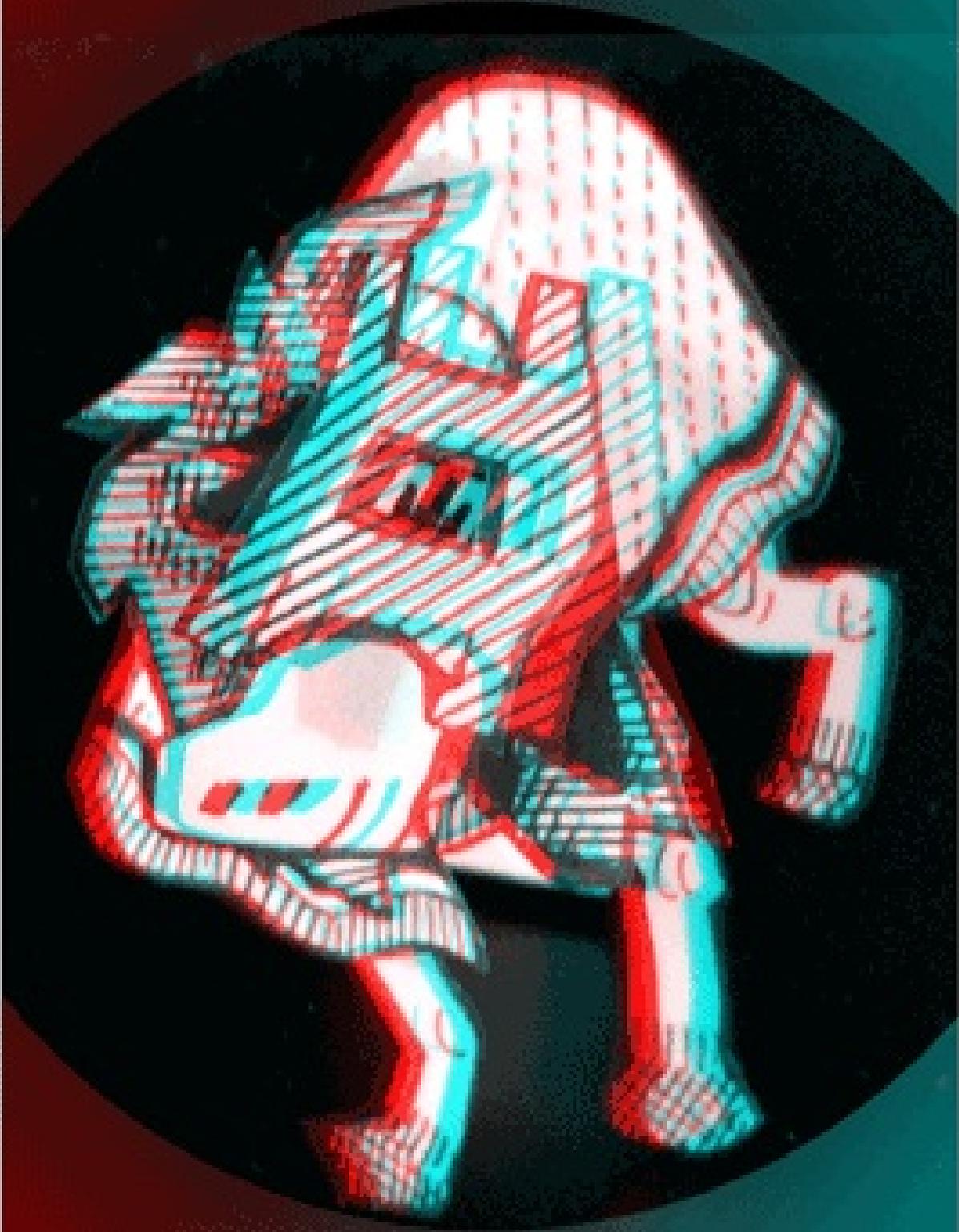
ツル像崇拜

10



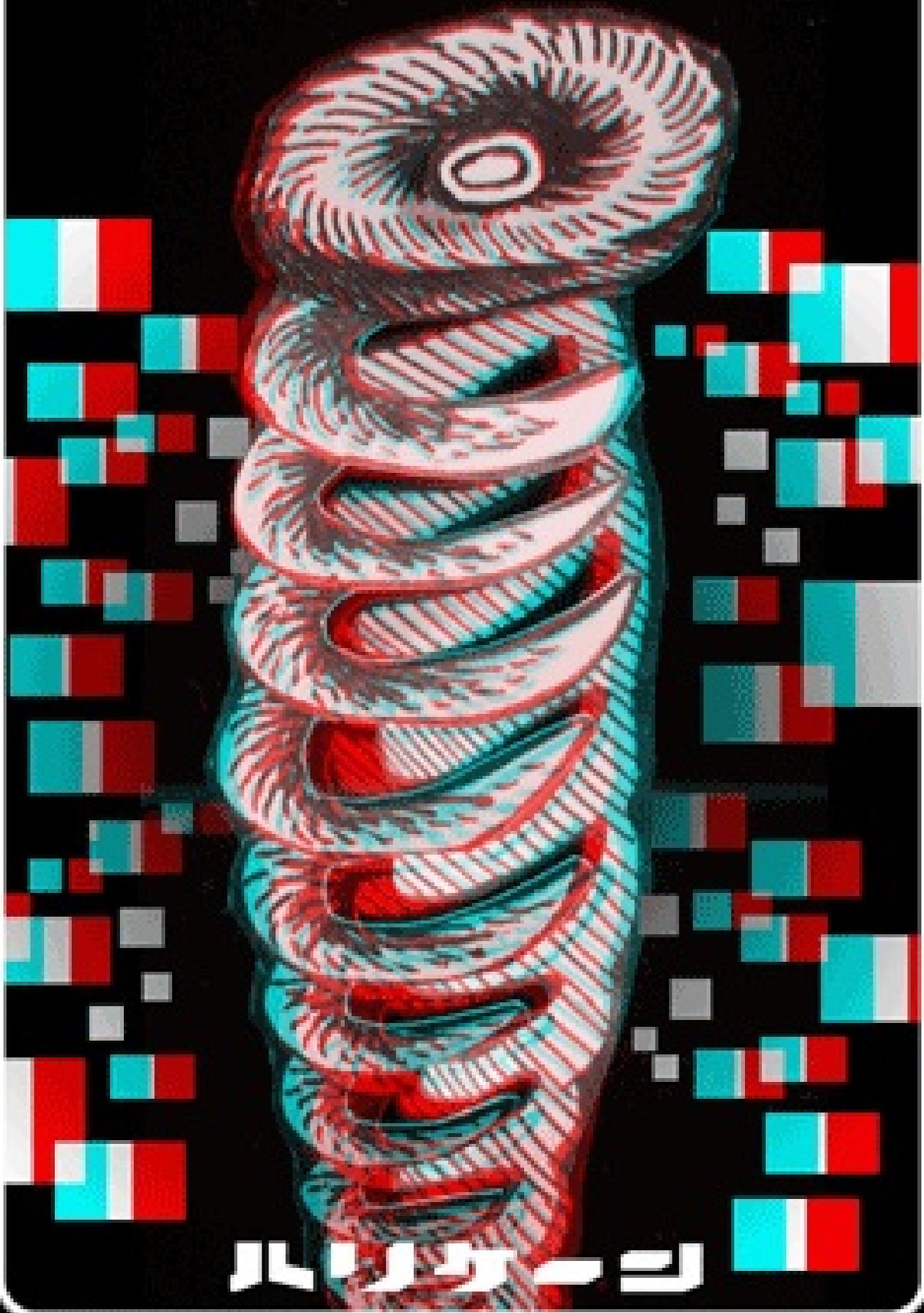
大トビダヨ

11



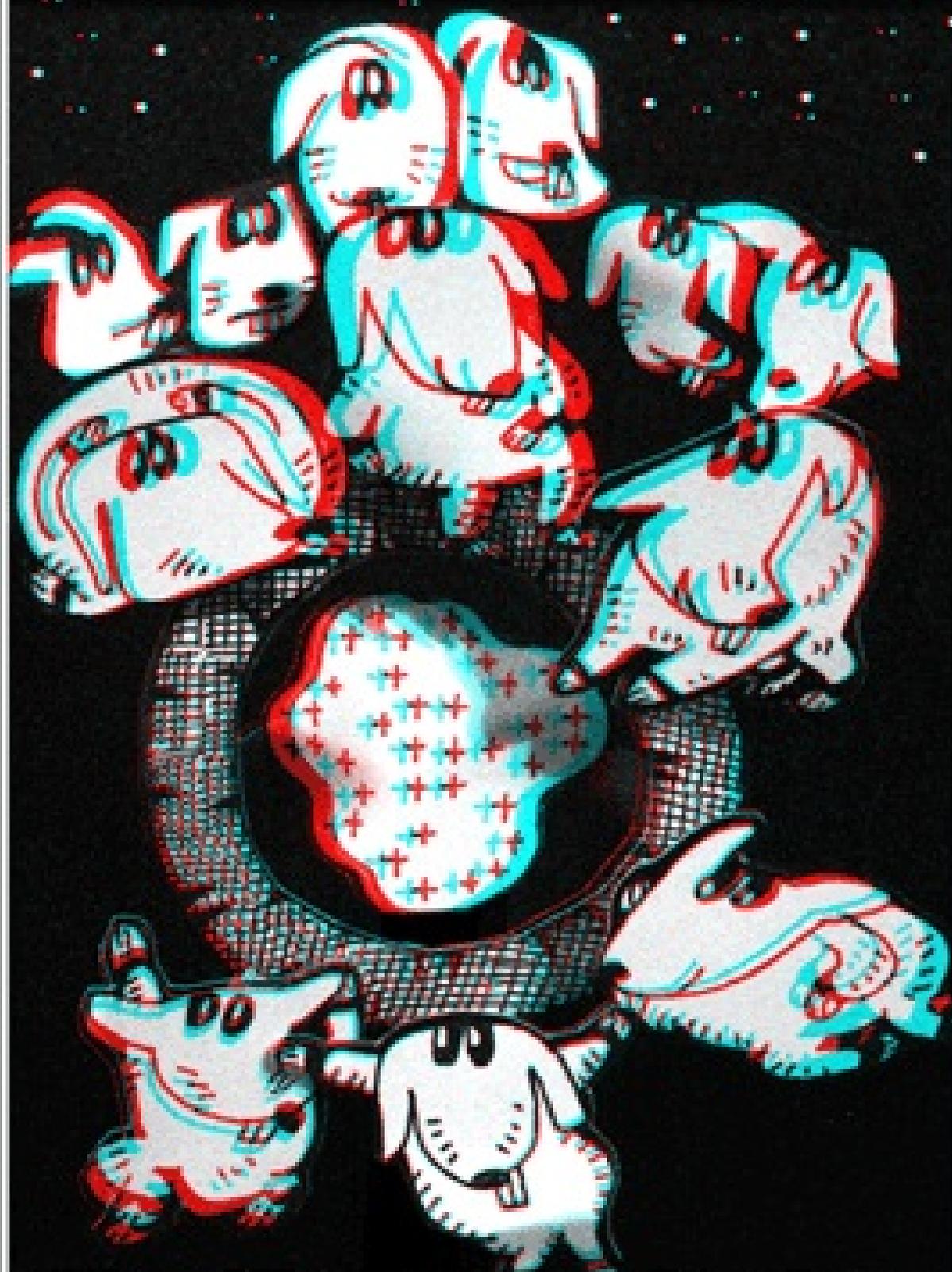
特大トビタシ

12



12

13



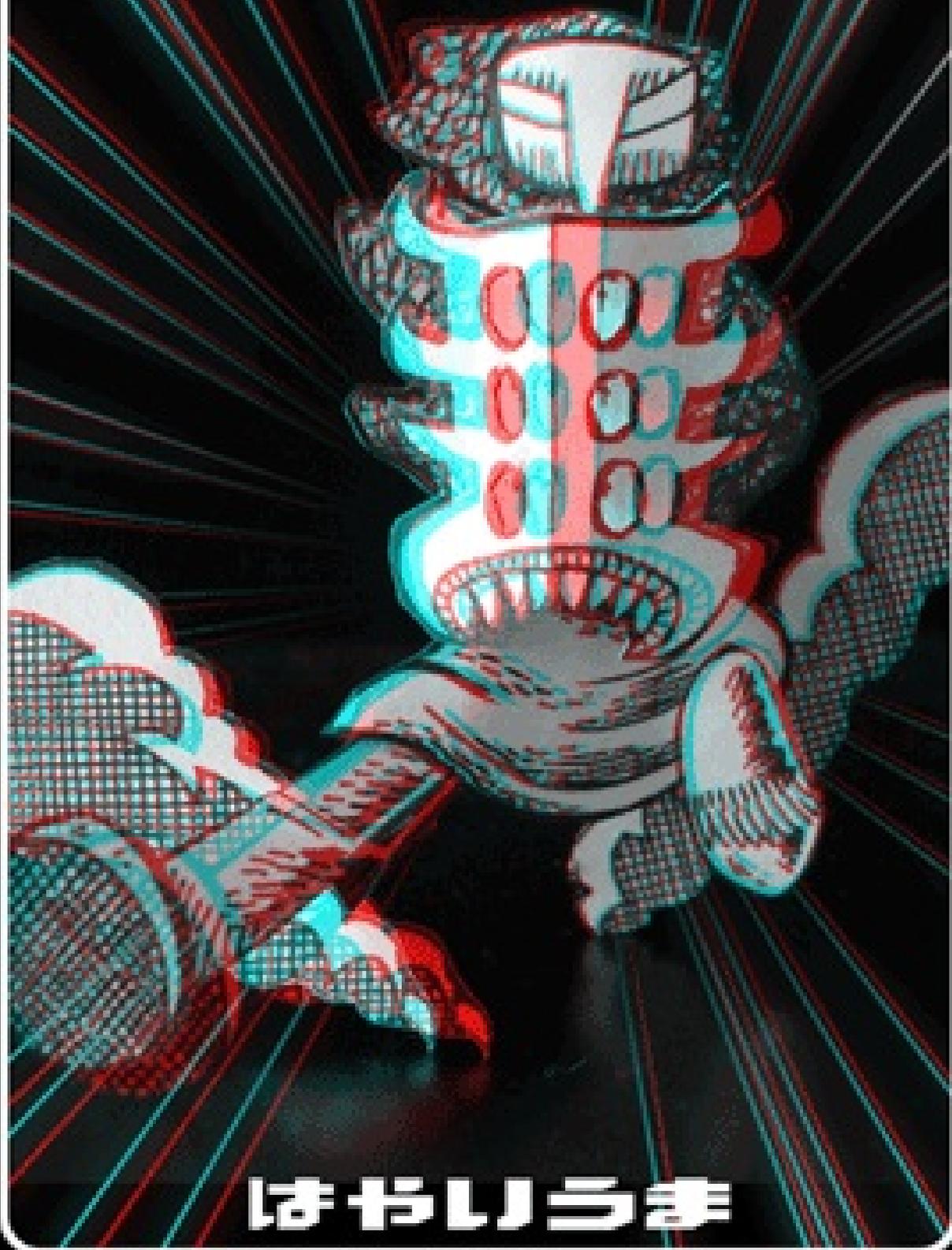
スーパ一モウメ一カ一

14



ふじみおじさん

15



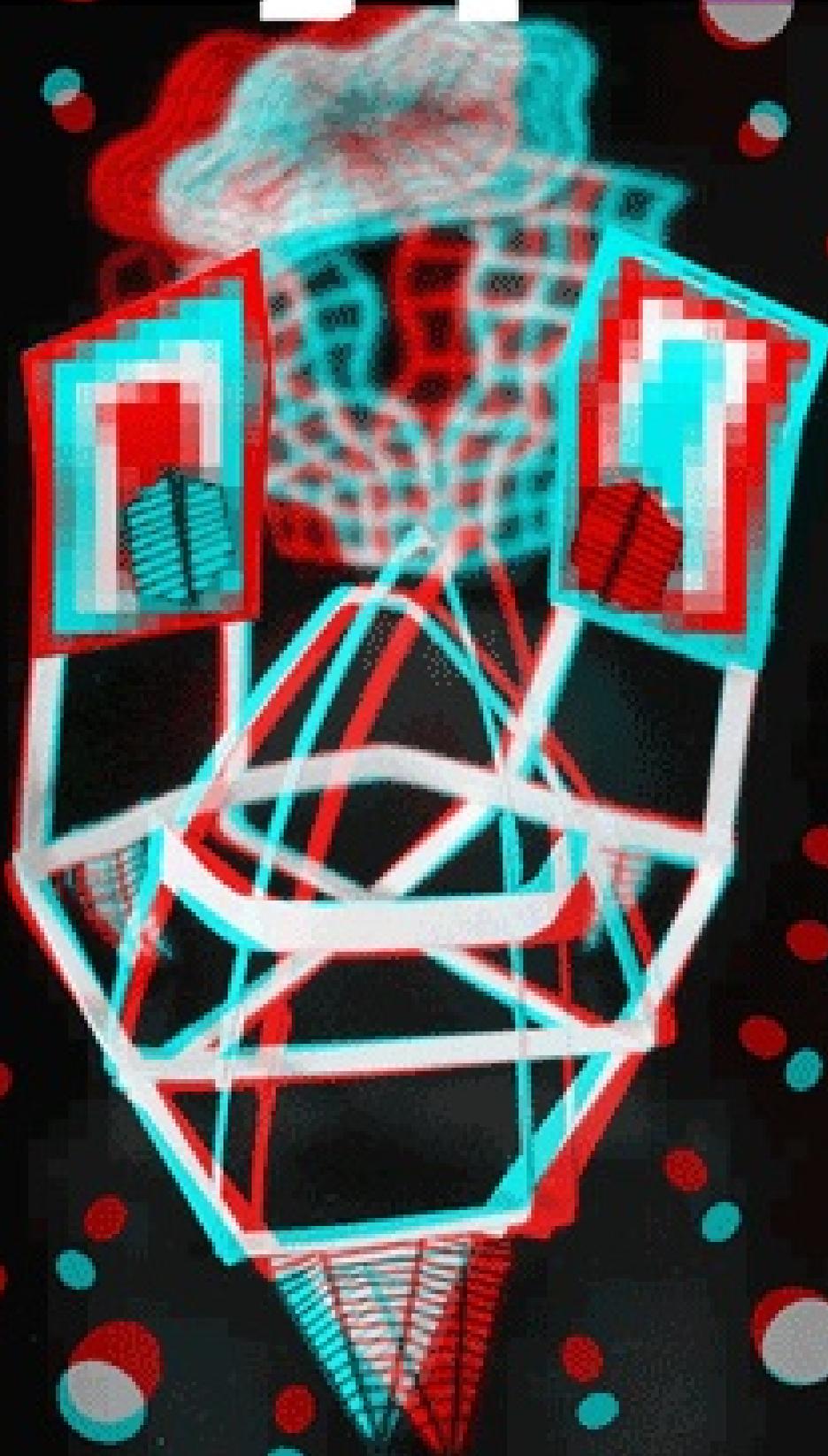
はかいらま

16



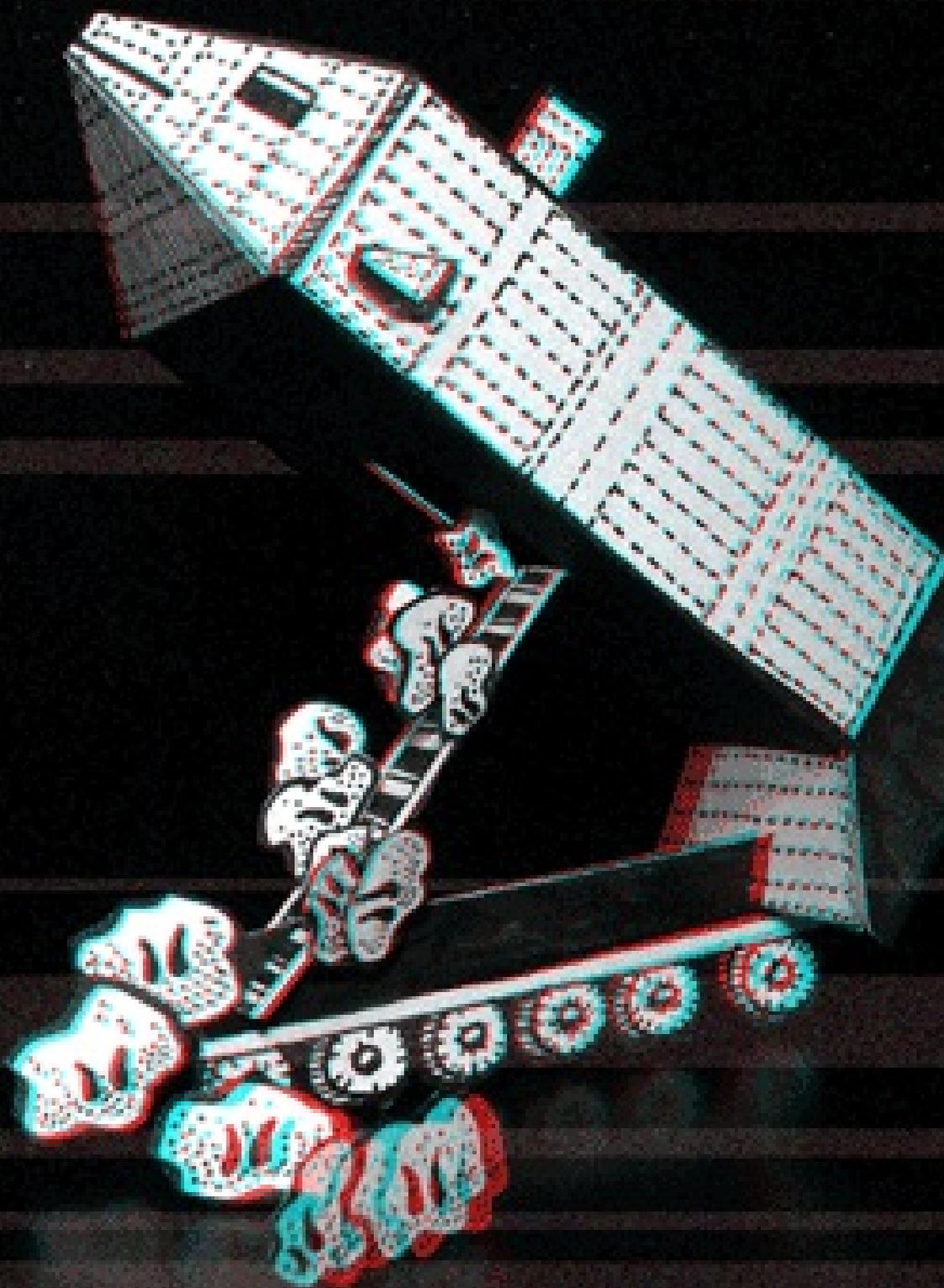
おしん達人

17



ツツコみダークマタ

18



トロヤの鯉刀魚

19



ד י ק ל נ א ב

20



ゴゴモのプリ

21



犬の門

22



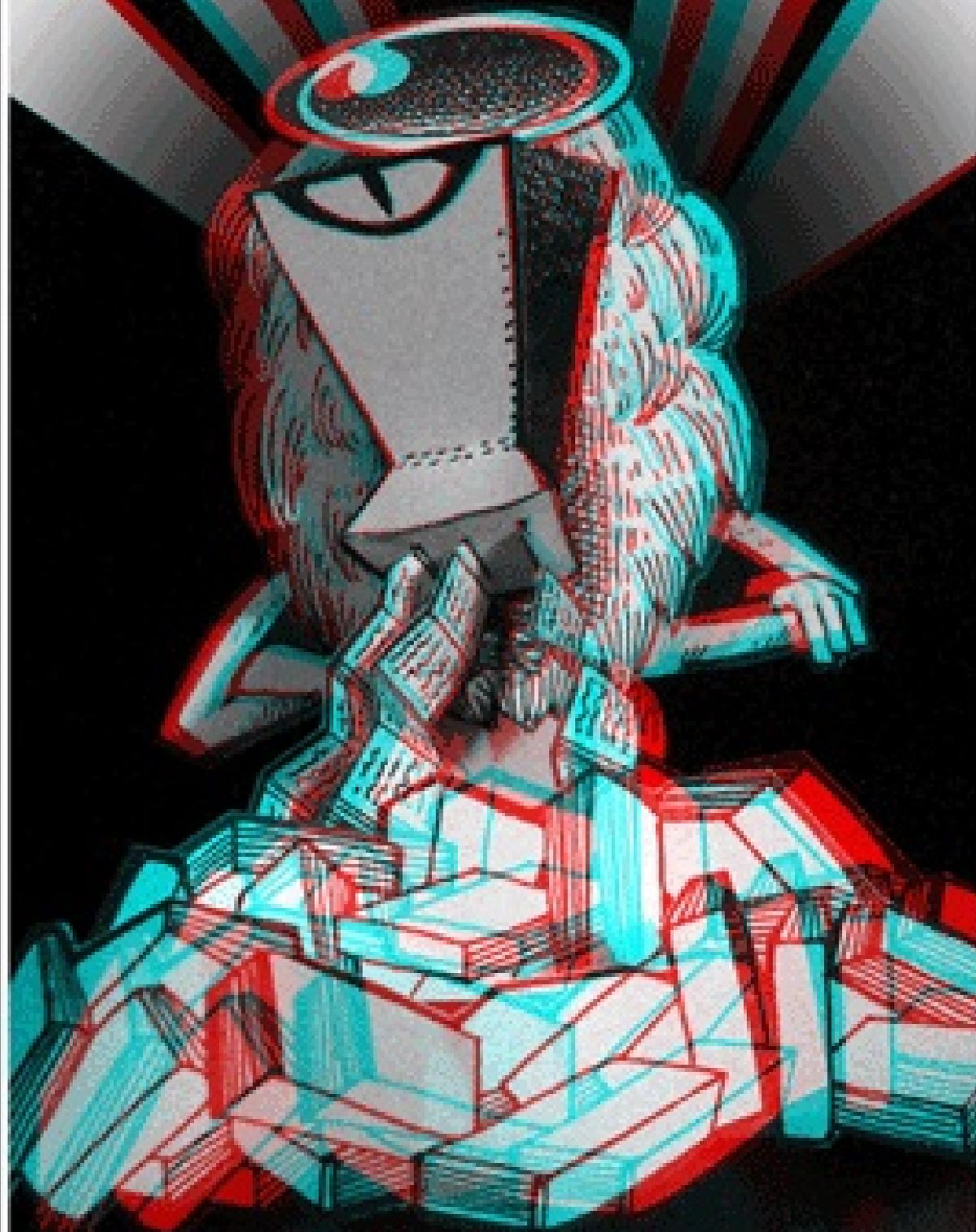
9x12尾の狐

23



三ツ子之乃

24



モジバキゾー

25



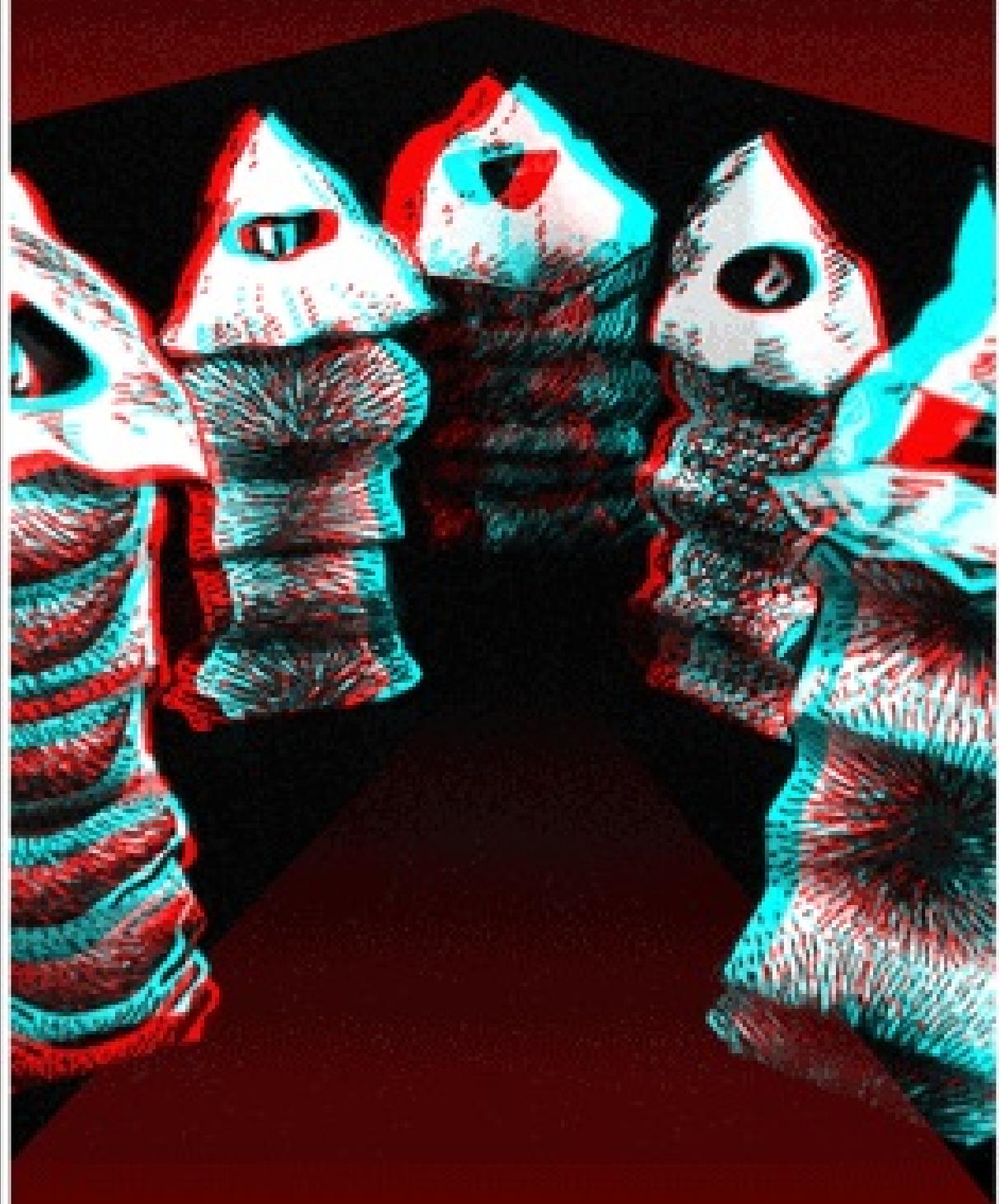
1 54461

26



26 26 26

27



くまのけいこ

28



4 5 6 7 8 9

29



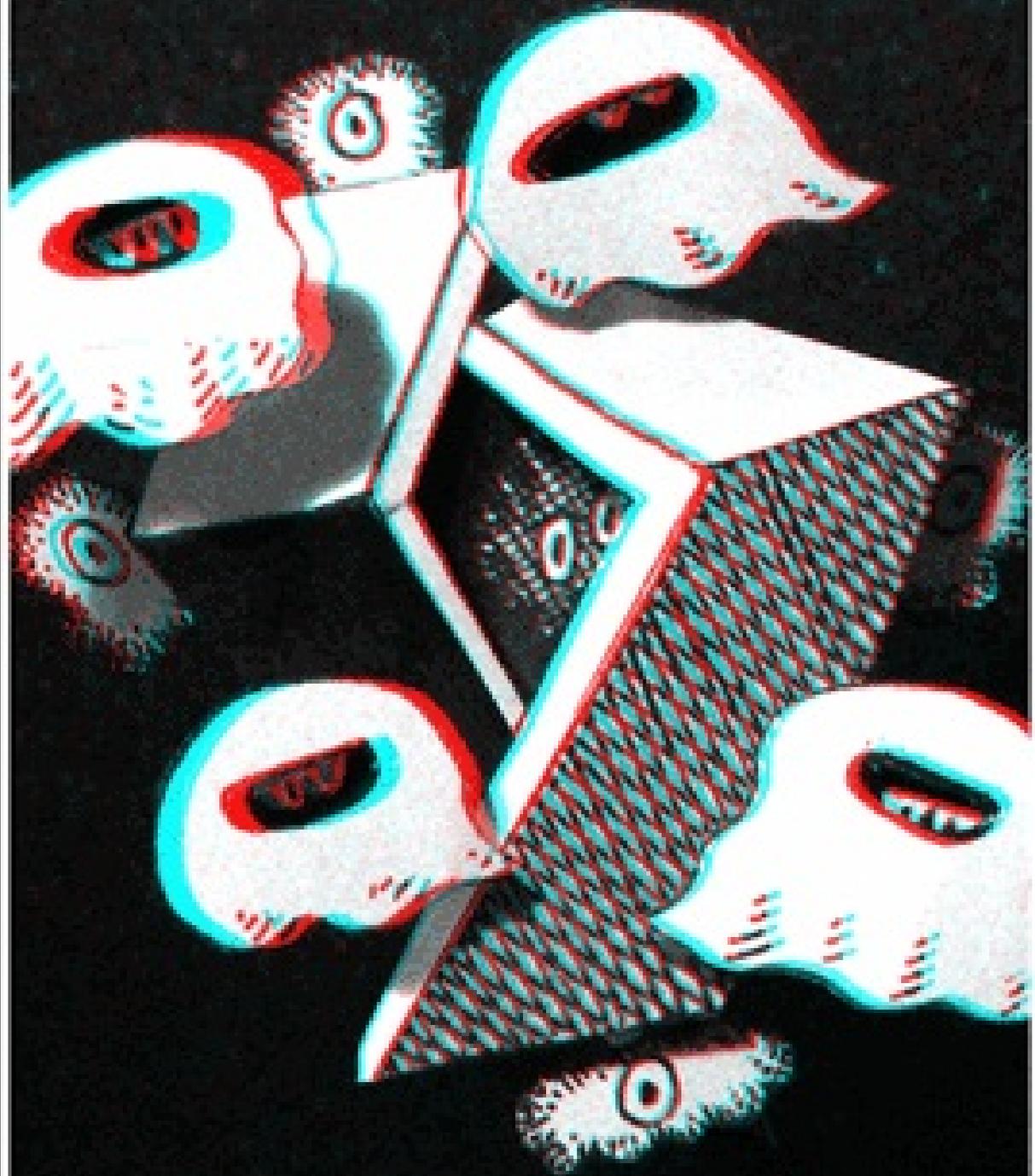
リクト

30



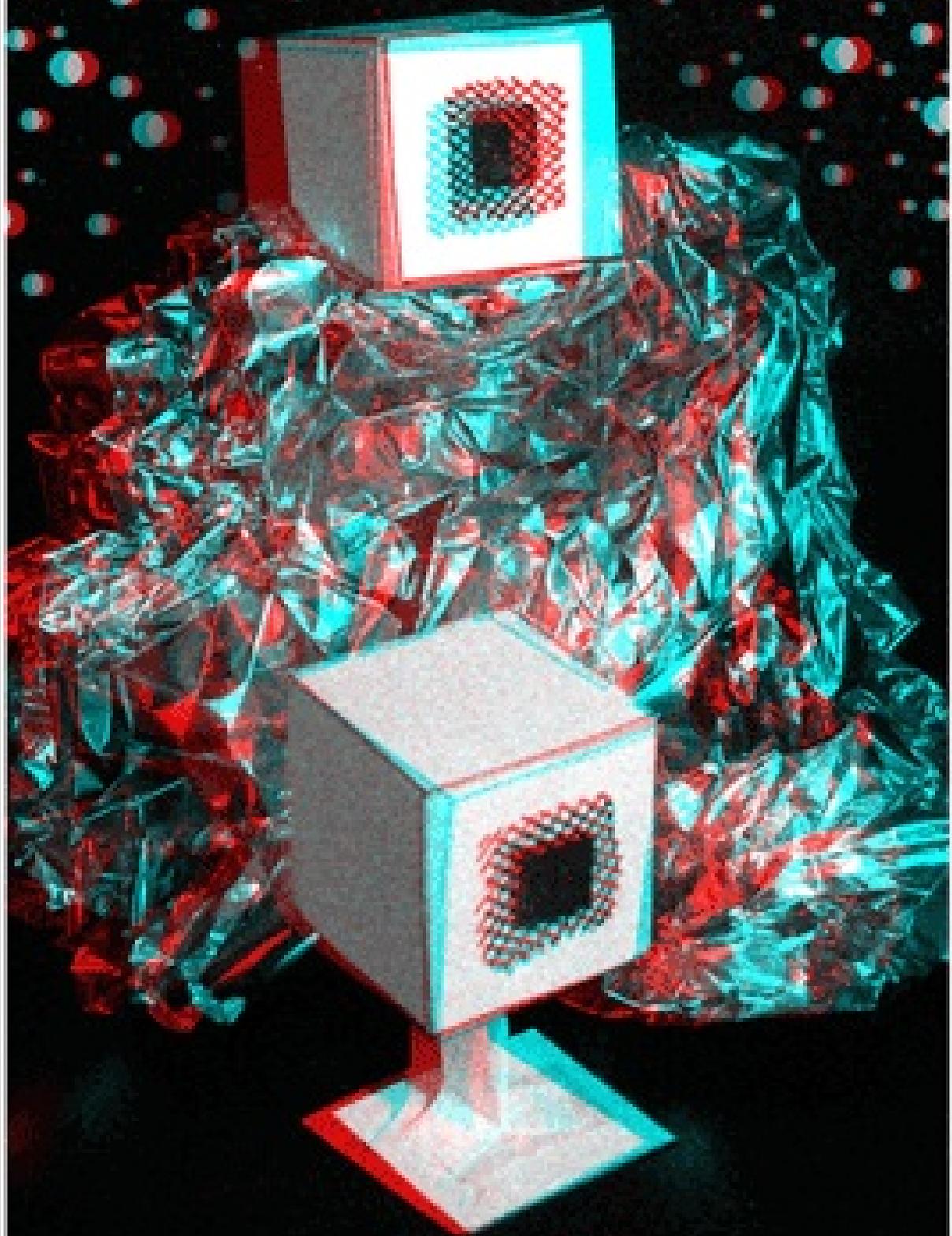
恒星師匠

31



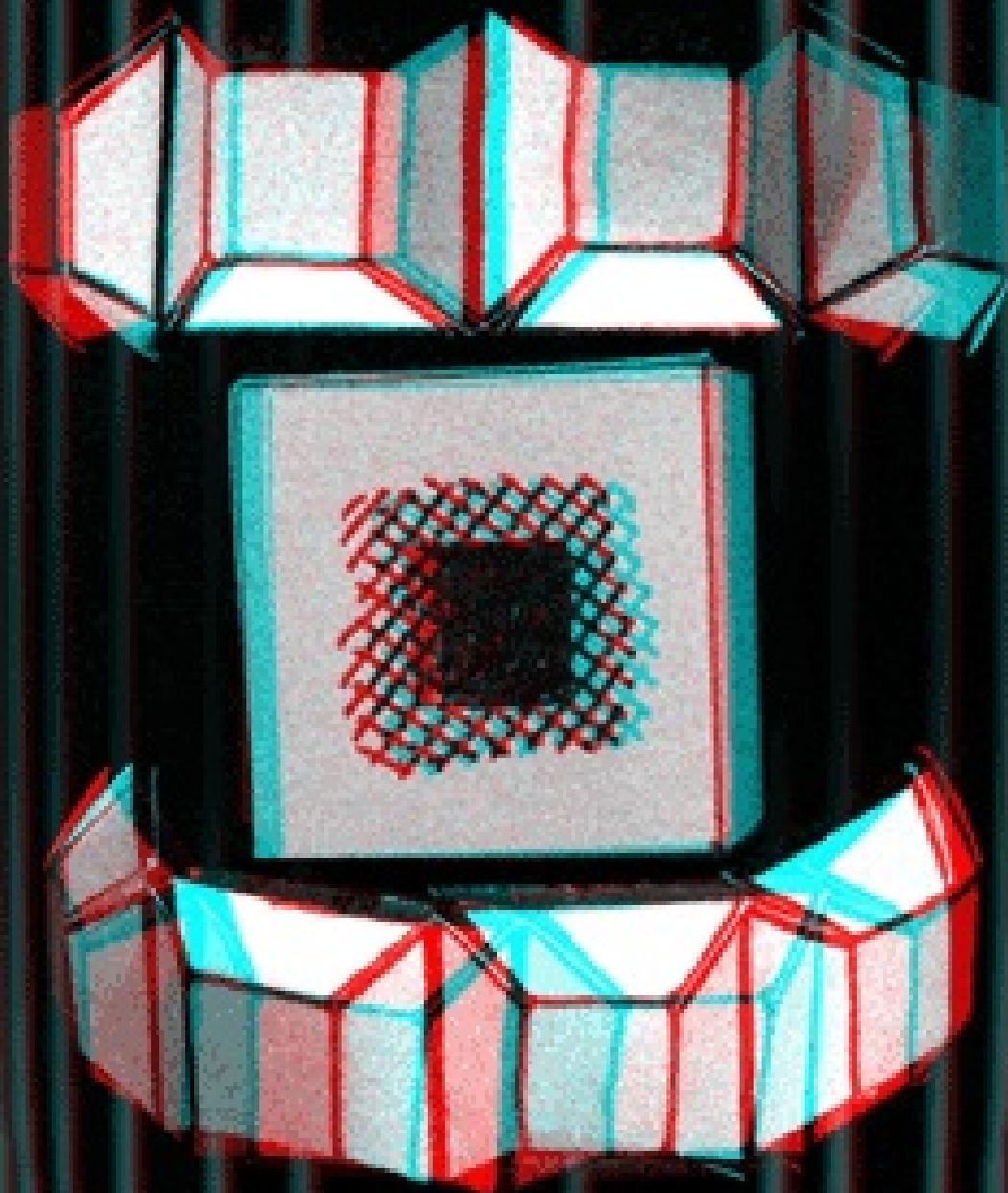
フレムゴースト

32



32

三三

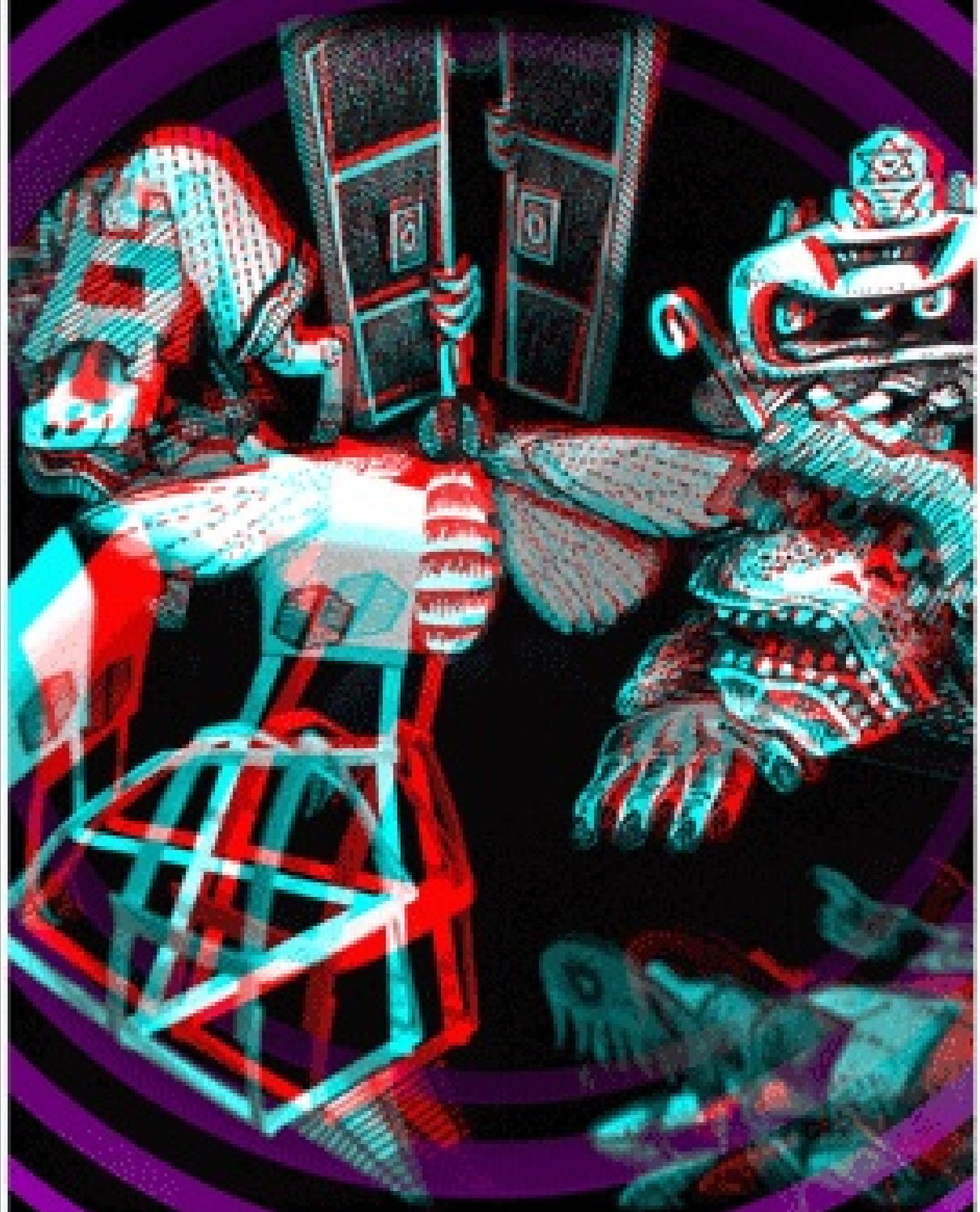


灯笼



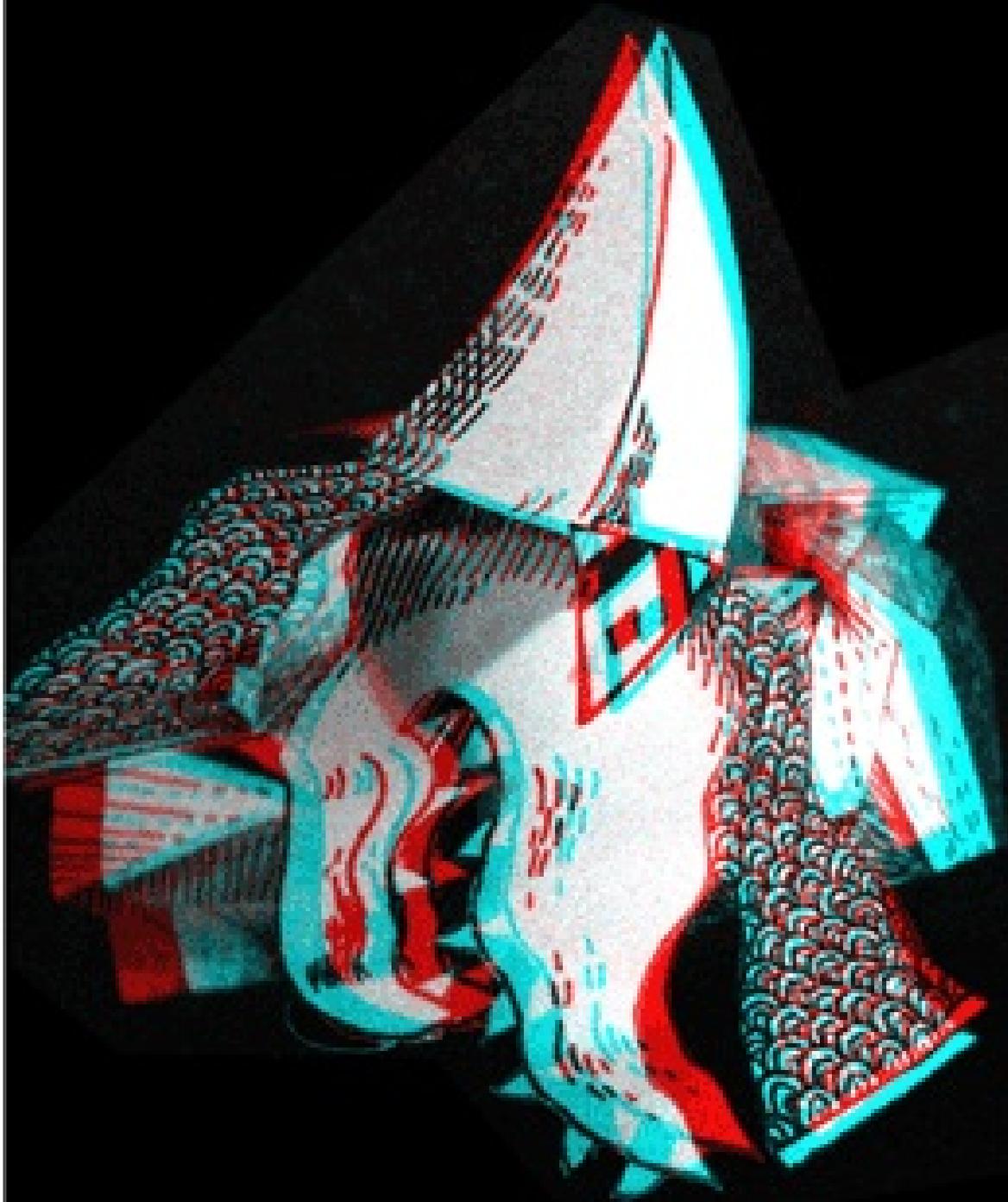
恋し眼元心疾

35



U3U3

36



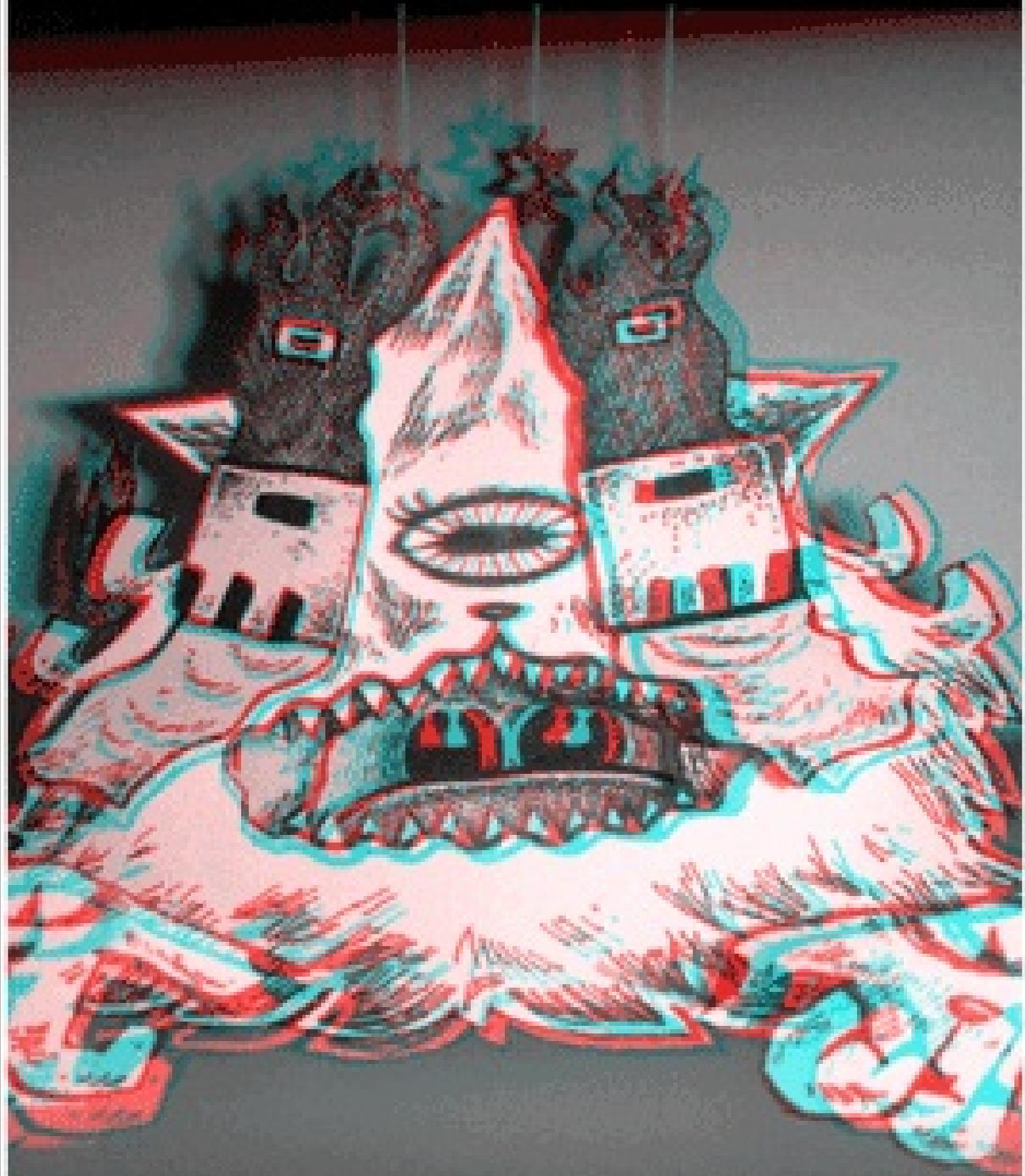
デモンジョンまたのお返し

37



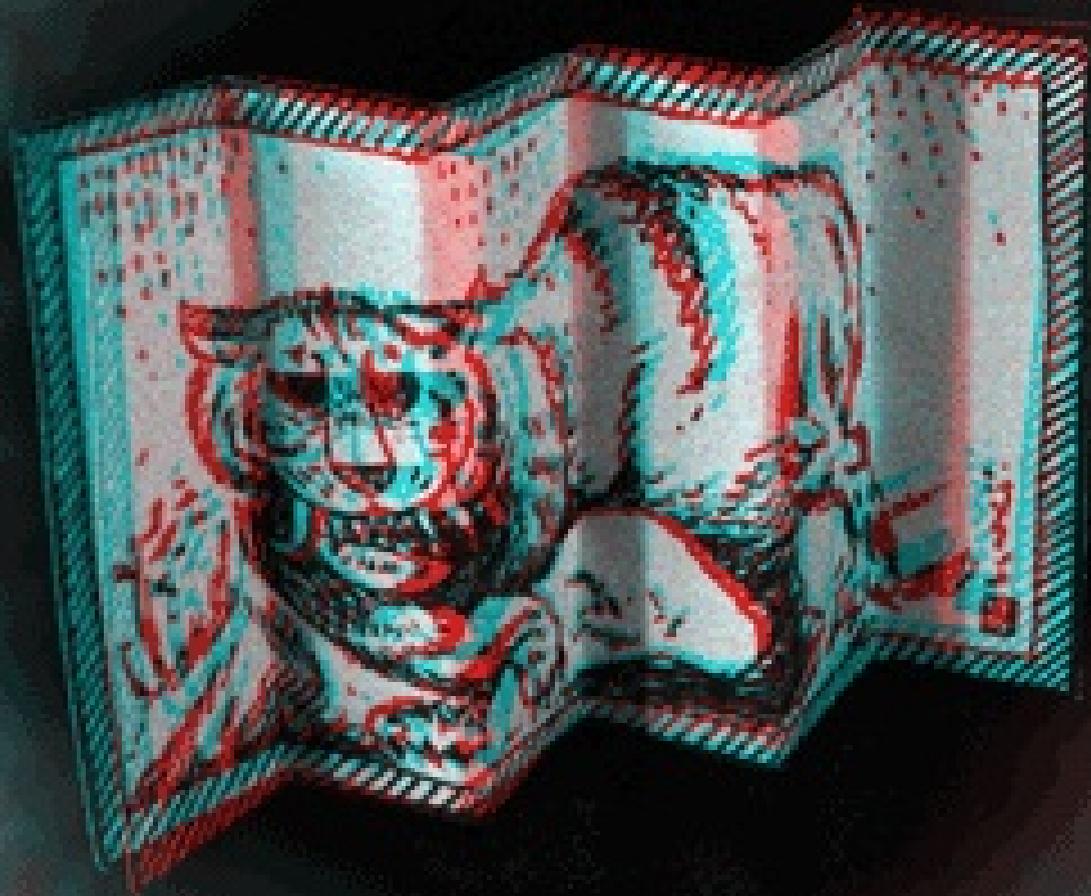
コミュニケーションまたのおもてなし

38



アキストゼネコ

39



トラのビョウブ

40



球状甲子園

41



名6式こたつ戦車

42



クラケシ

みぎめ



ひだりめ



ひだりめ



みぎめ



みぎめ



ひだりめ



ひだりめ



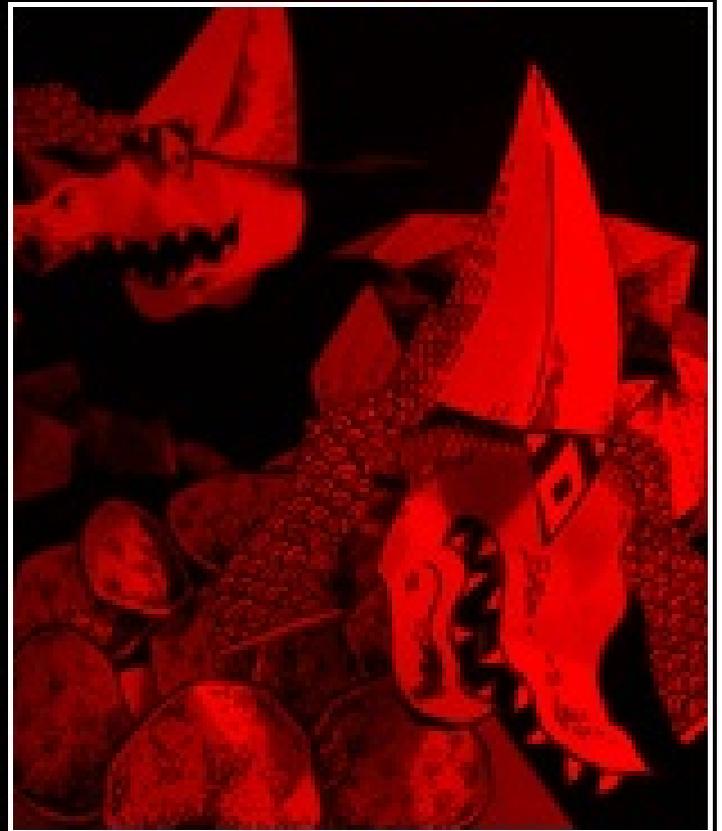
みぎめ



みぎめ



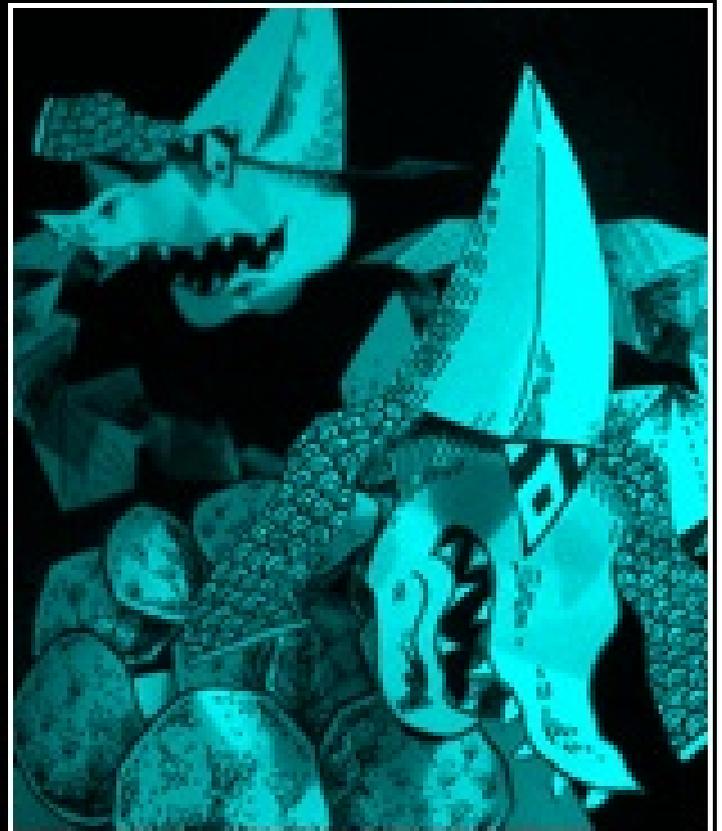
ひだりめ



ひだりめ



みぎめ



みぎめ



ひだりめ



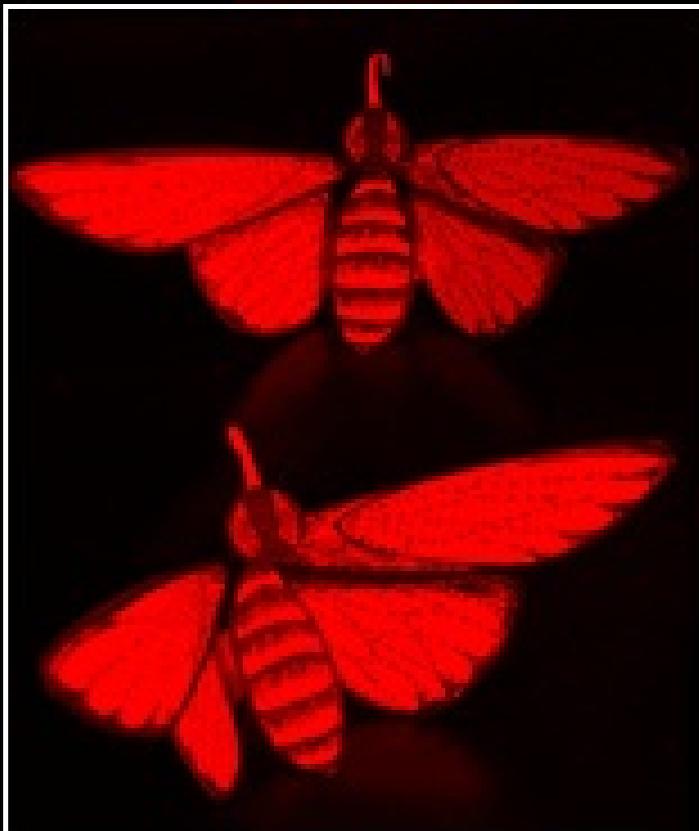
ひだりめ



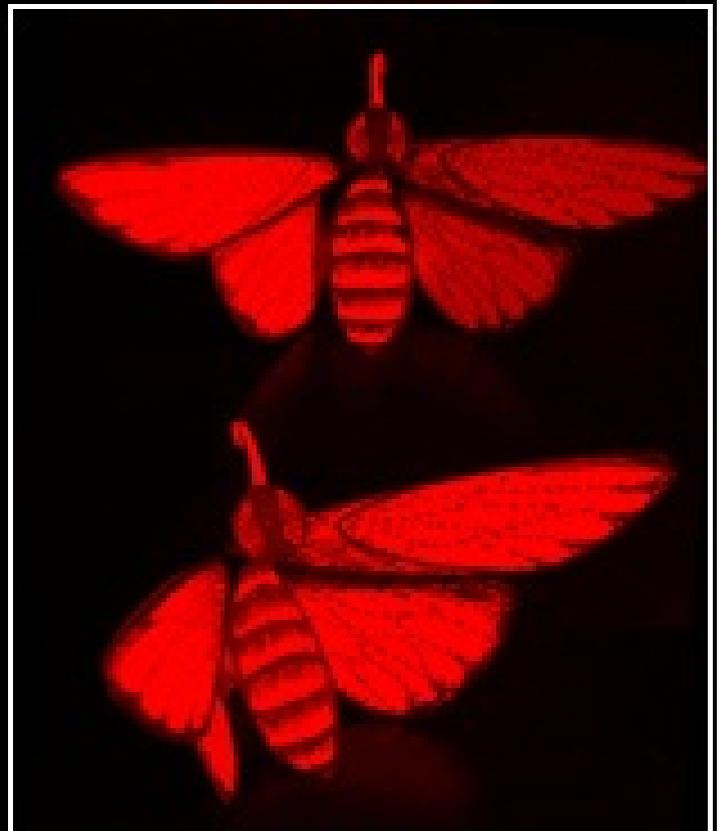
みぎめ



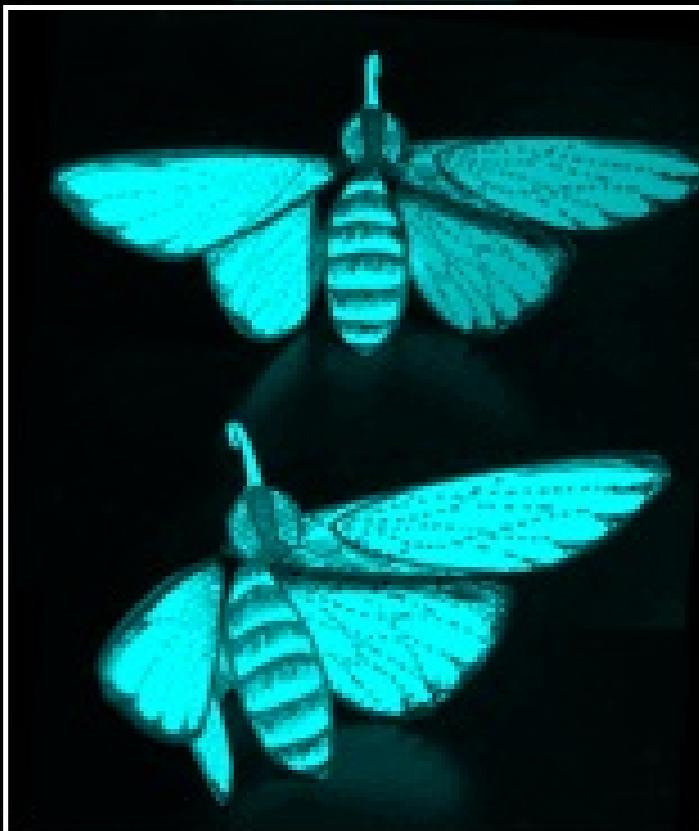
みぎめ



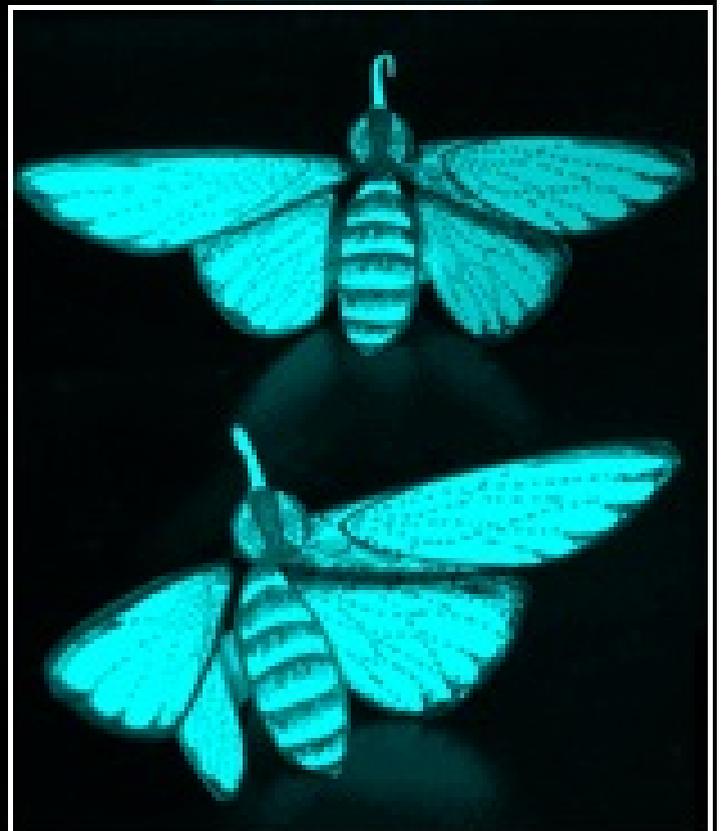
ひだりめ



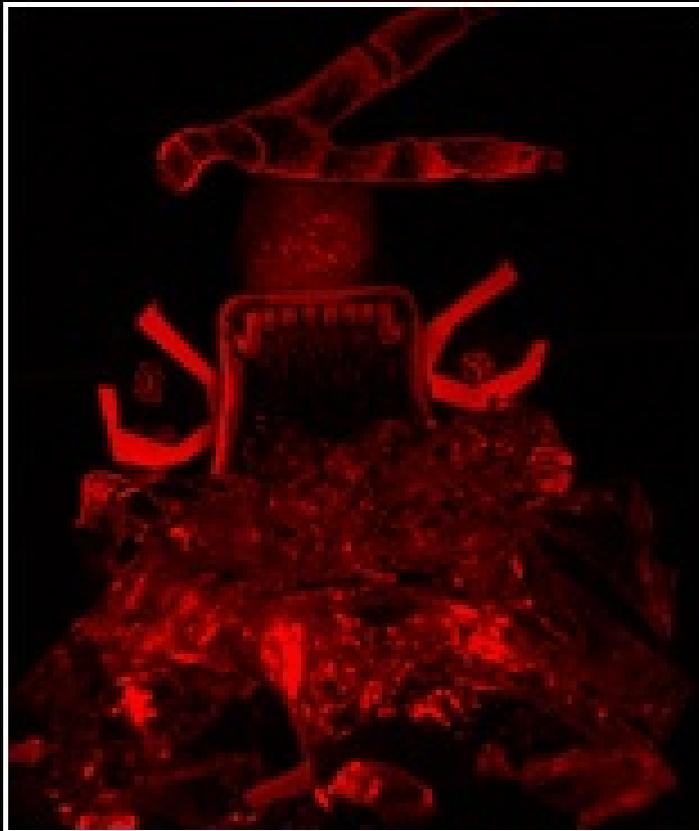
ひだりめ



みぎめ



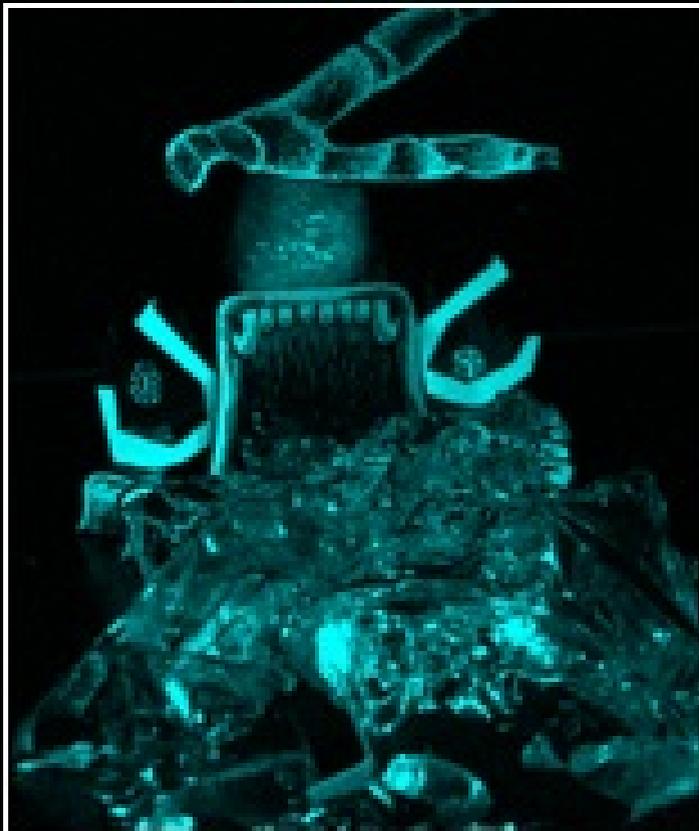
みぎめ



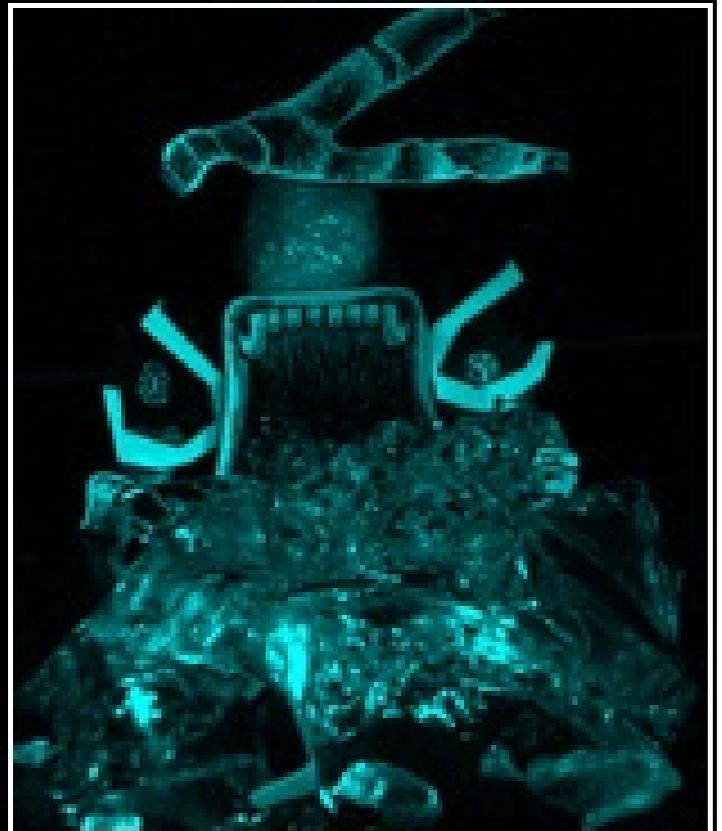
ひだりめ



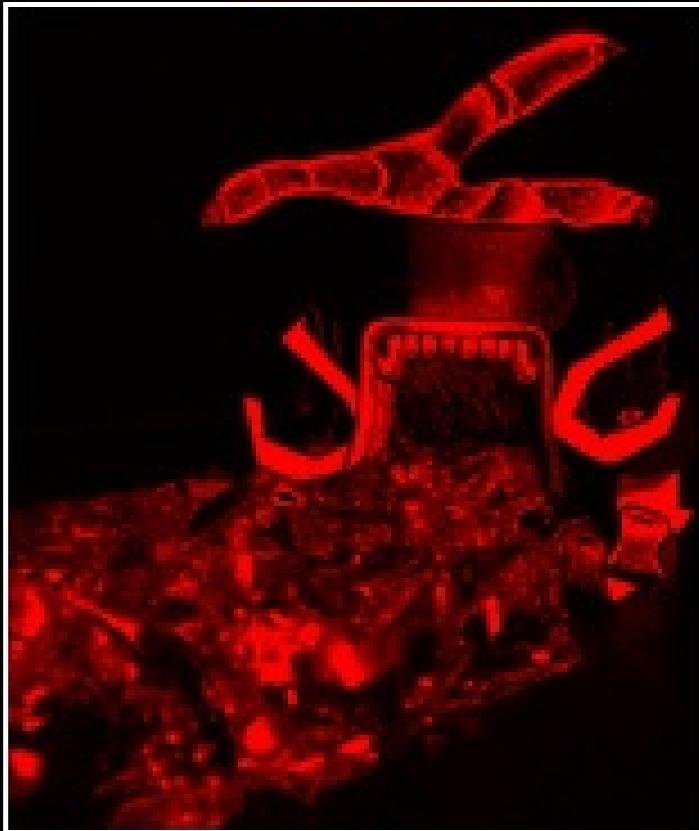
ひだりめ



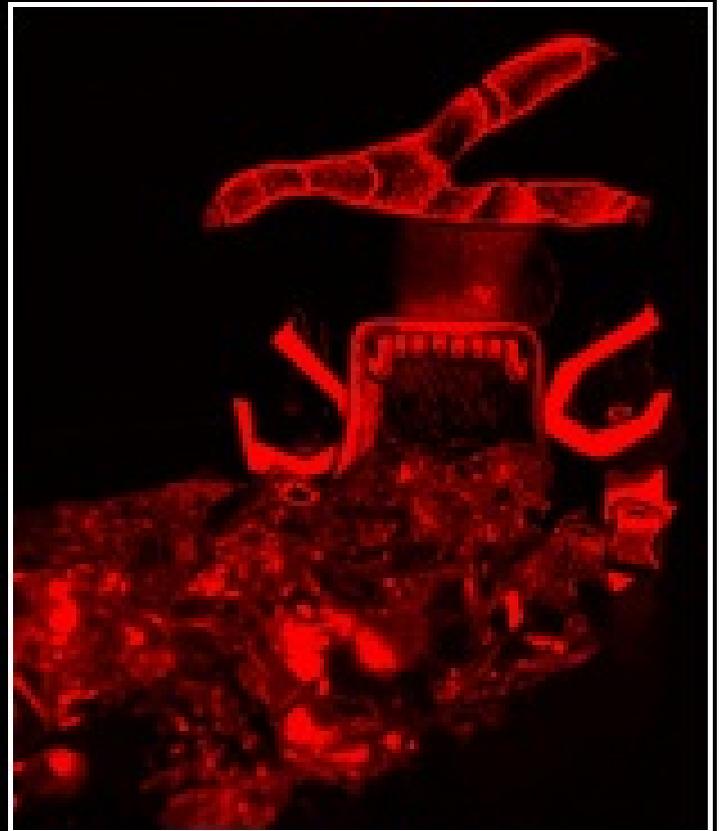
みぎめ



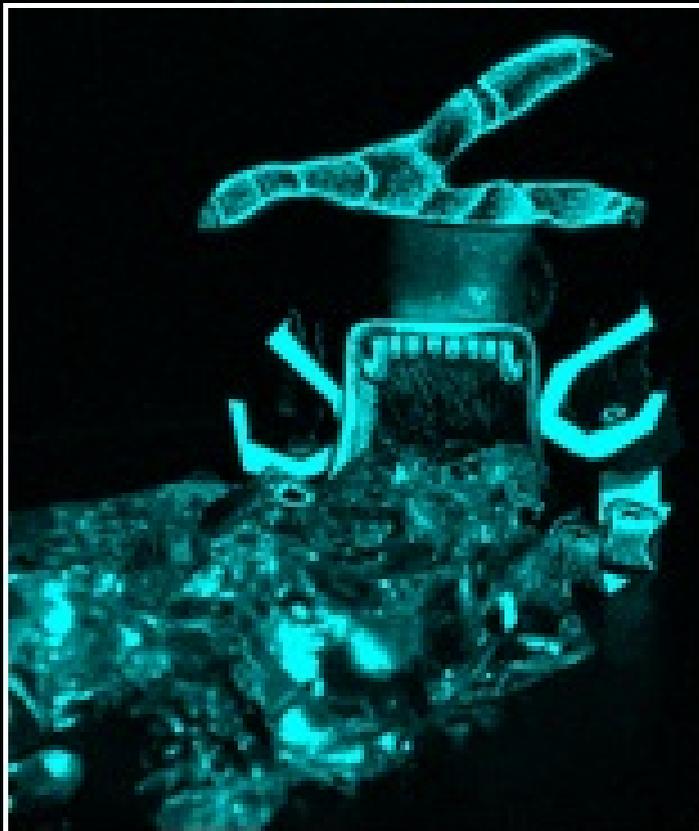
みぎめ



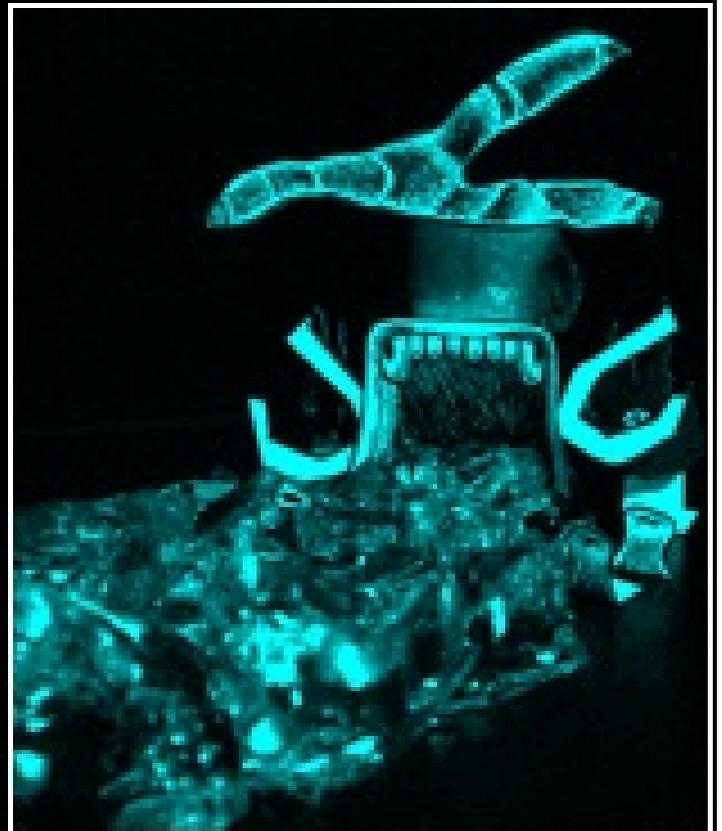
ひだりめ



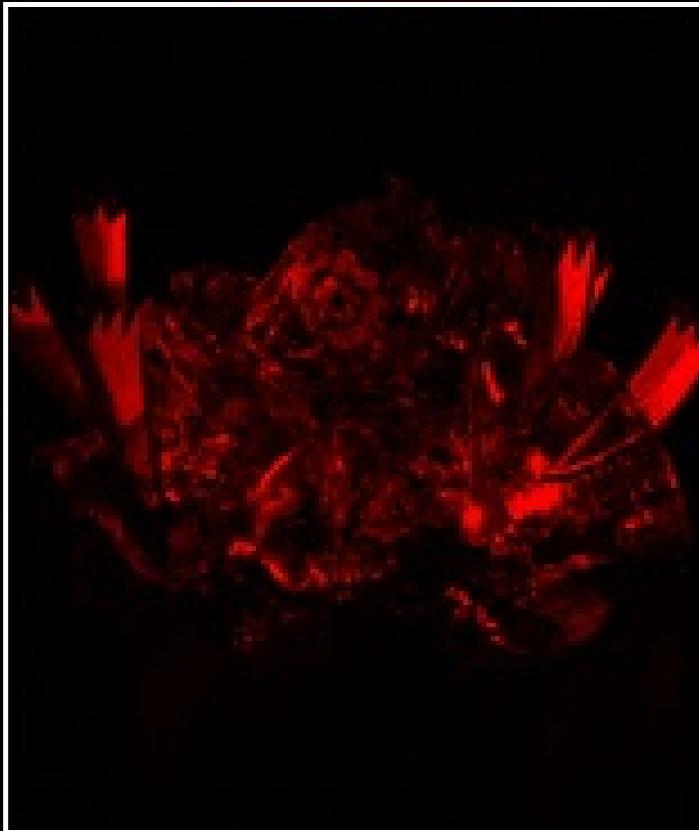
ひだりめ



みぎめ



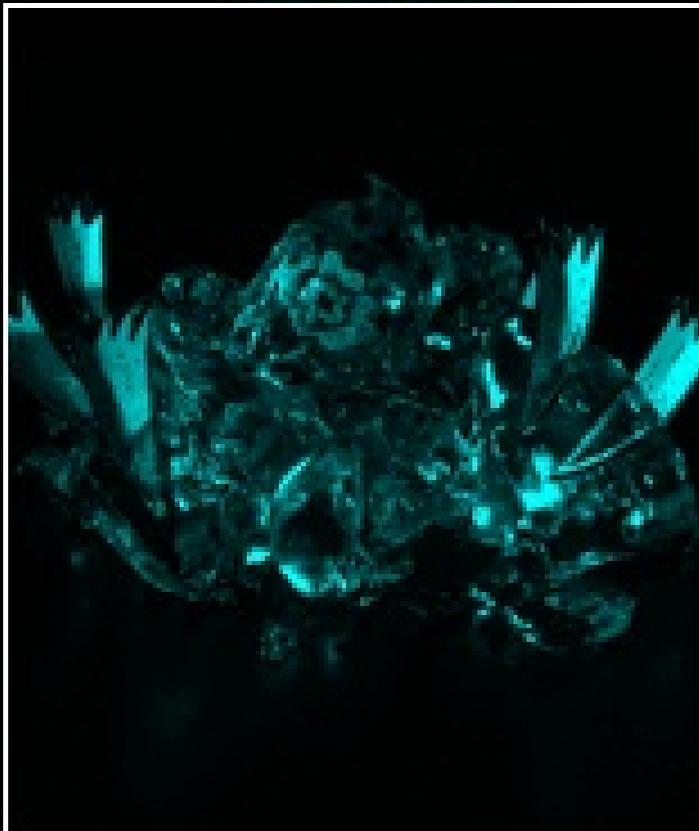
みぎめ



ひだりめ



ひだりめ



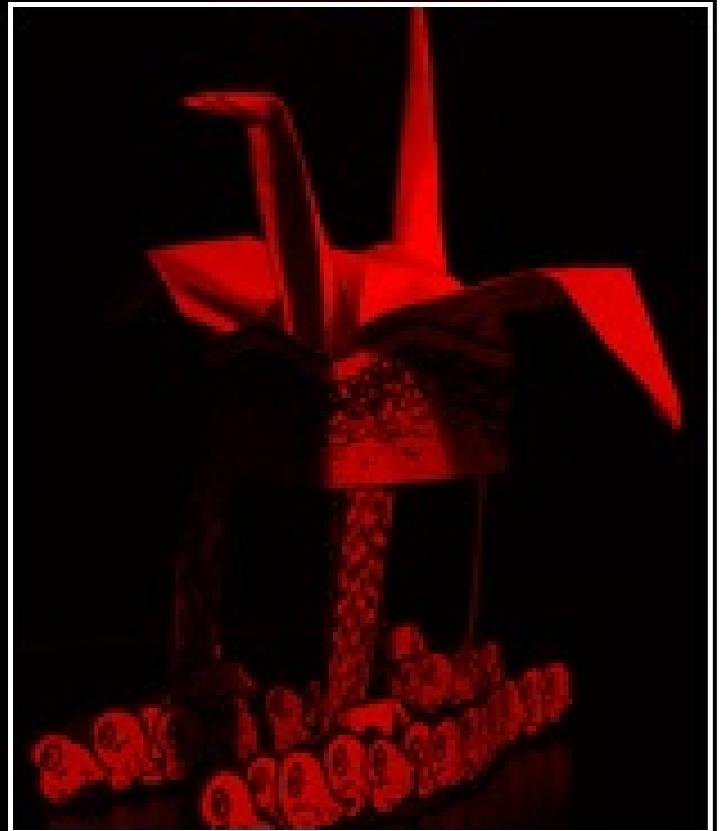
みぎめ



みぎめ



ひだりめ



ひだりめ



みぎめ



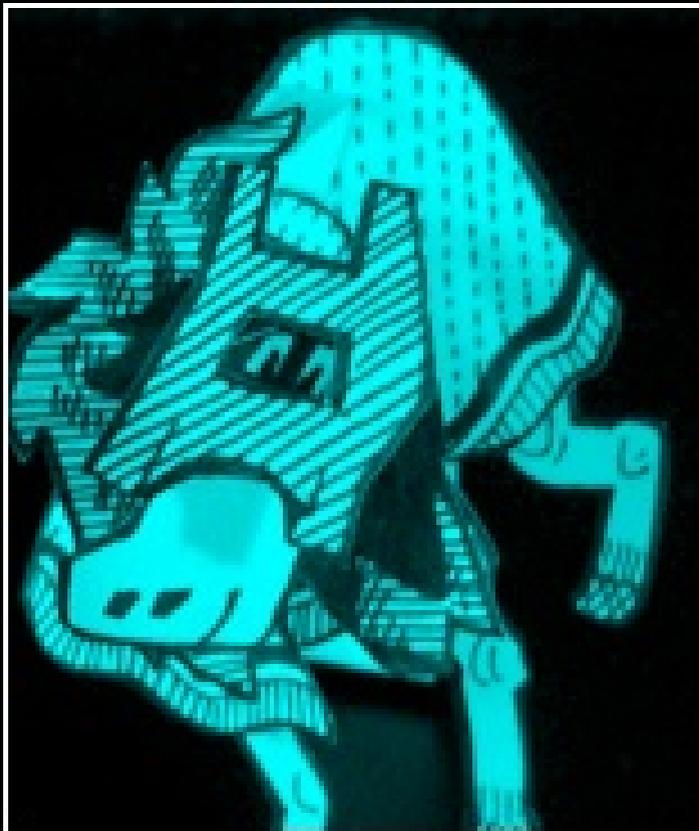
みぎめ



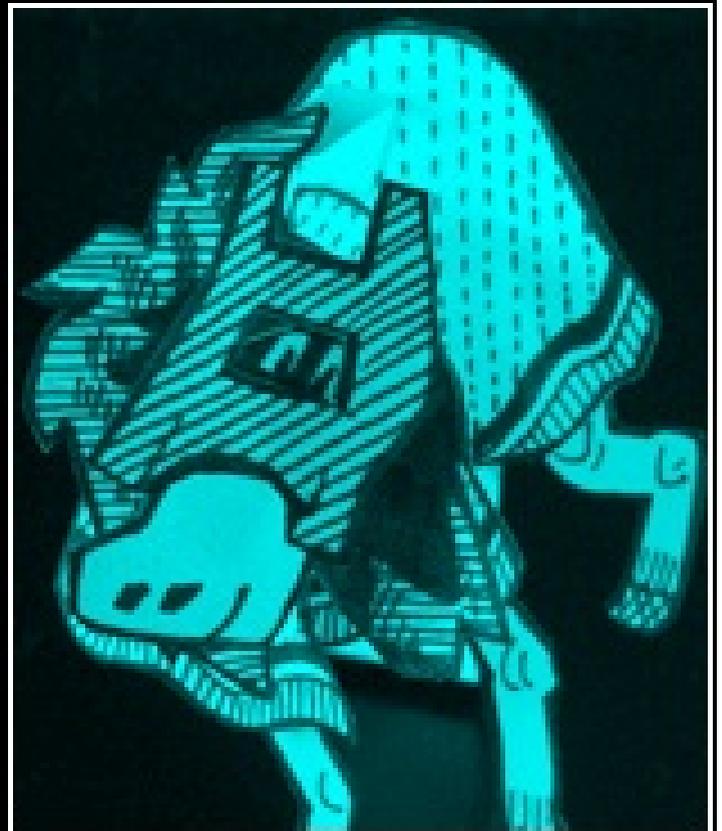
ひだりめ



ひだりめ



みぎめ



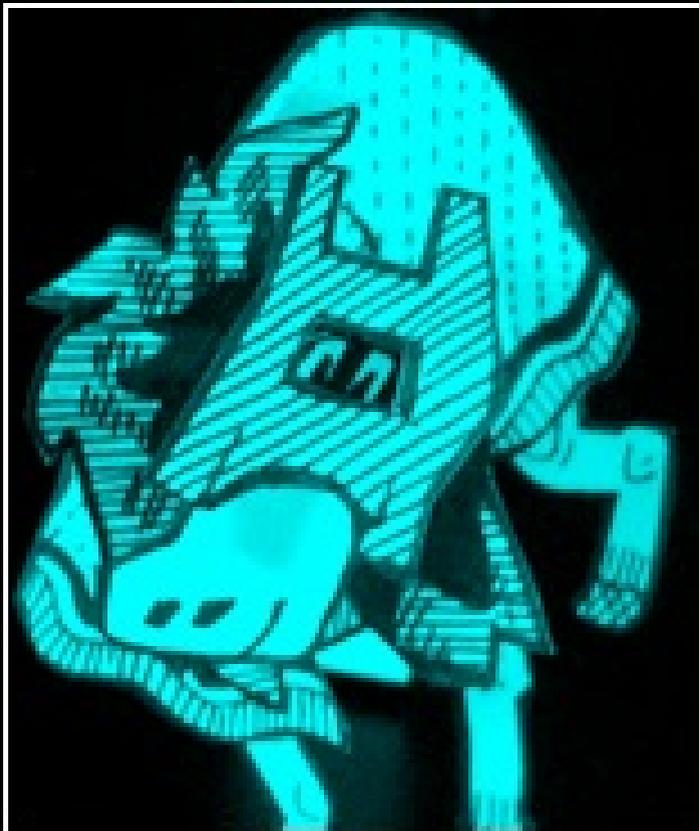
みぎめ



ひだりめ



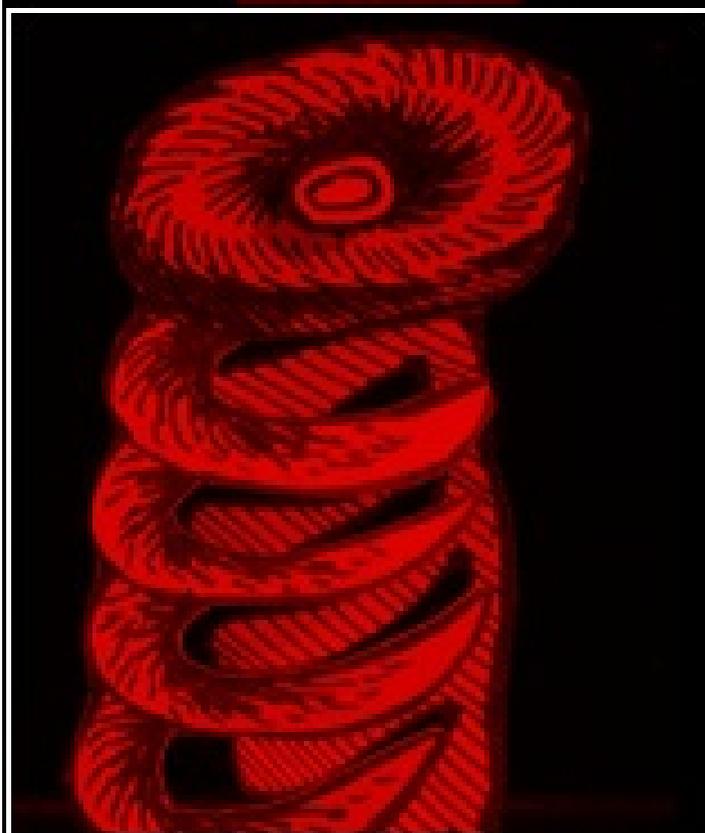
ひだりめ



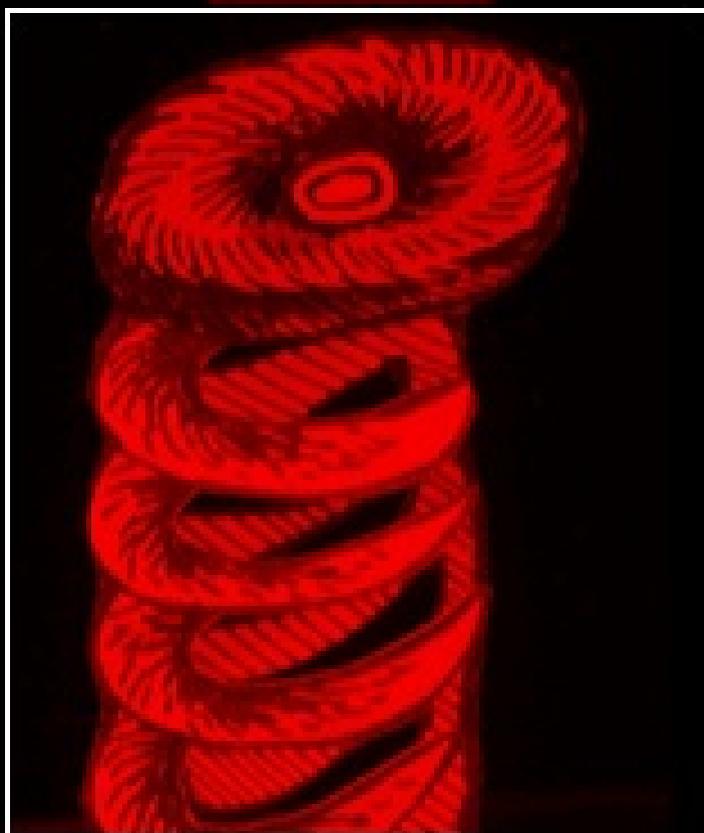
みぎめ



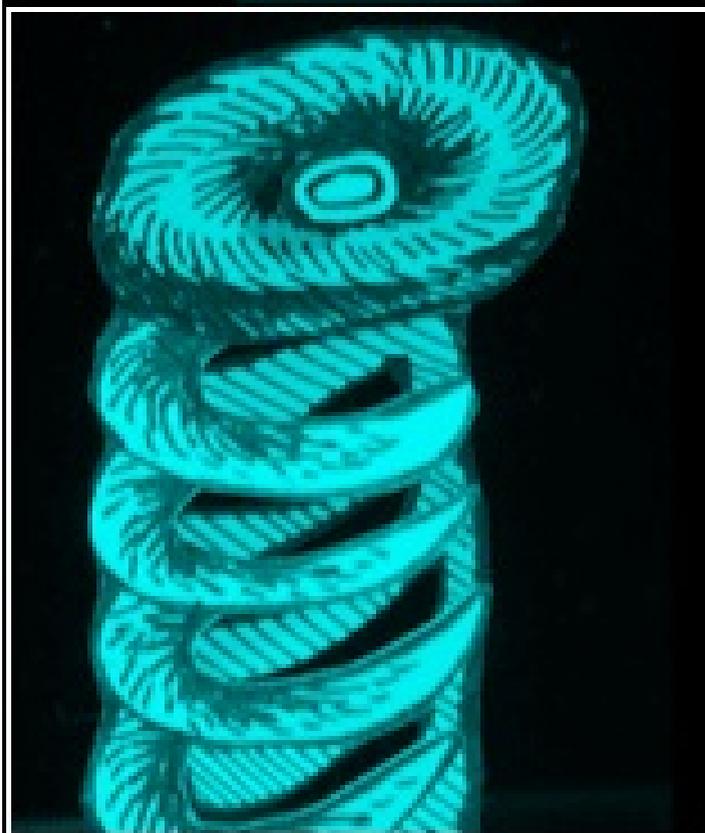
みぎめ



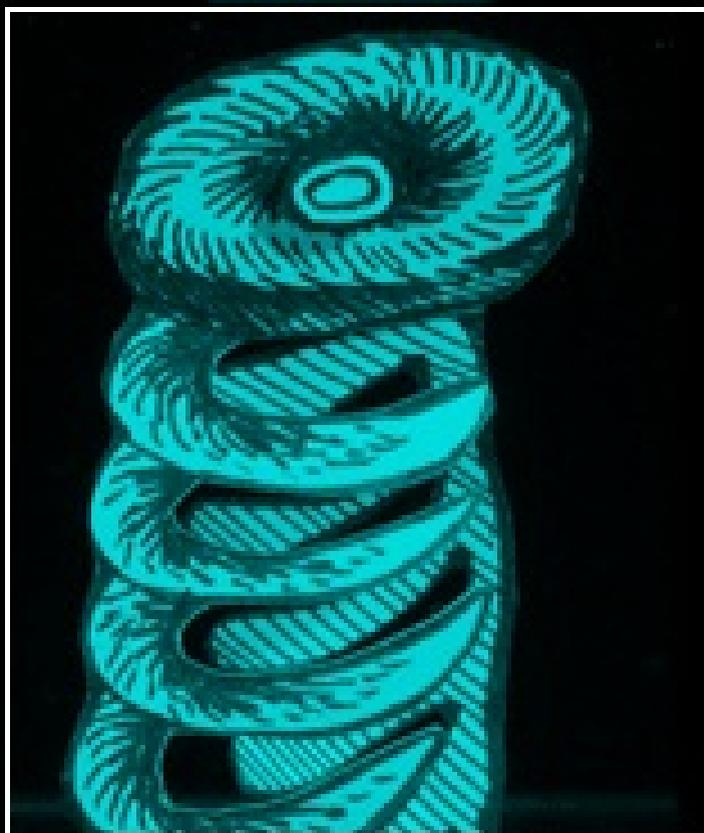
ひだりめ



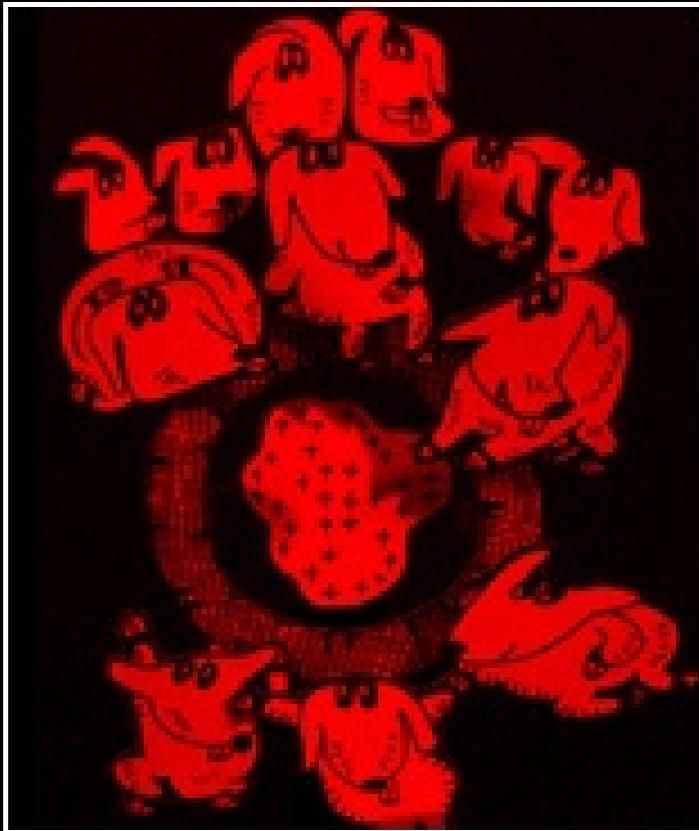
ひだりめ



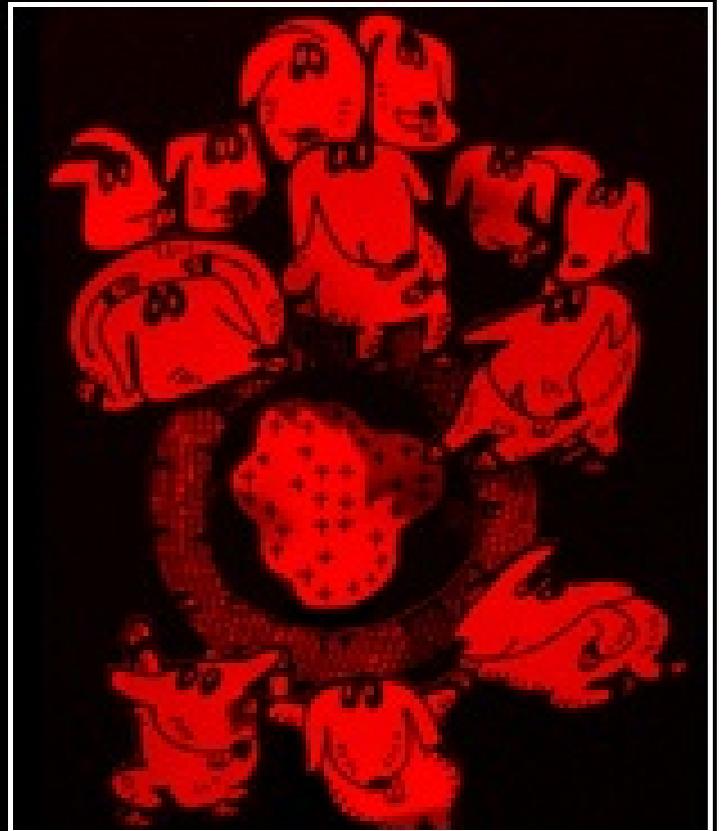
みぎめ



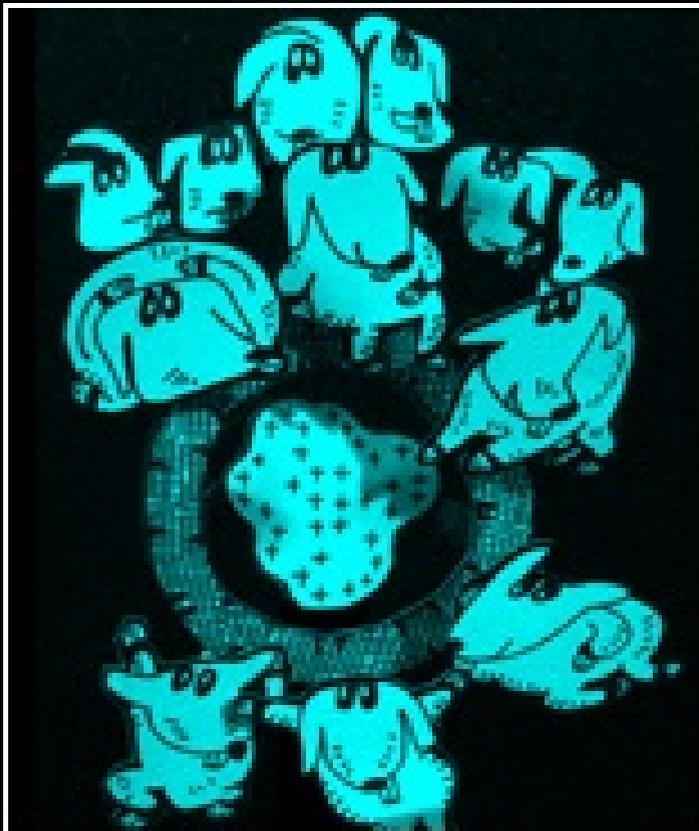
みぎめ



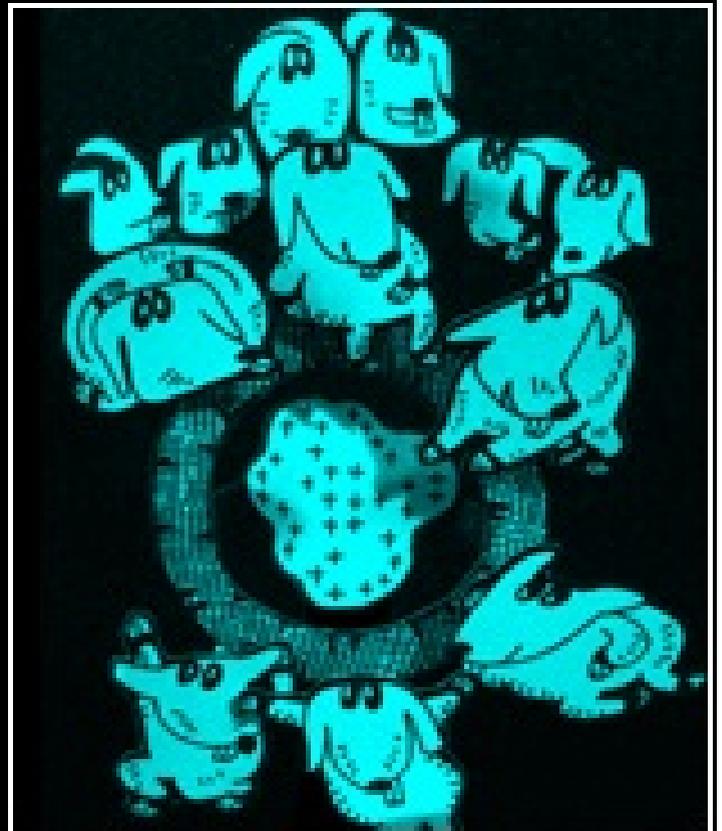
ひだりめ



ひだりめ



みぎめ



みぎめ



ひだりめ



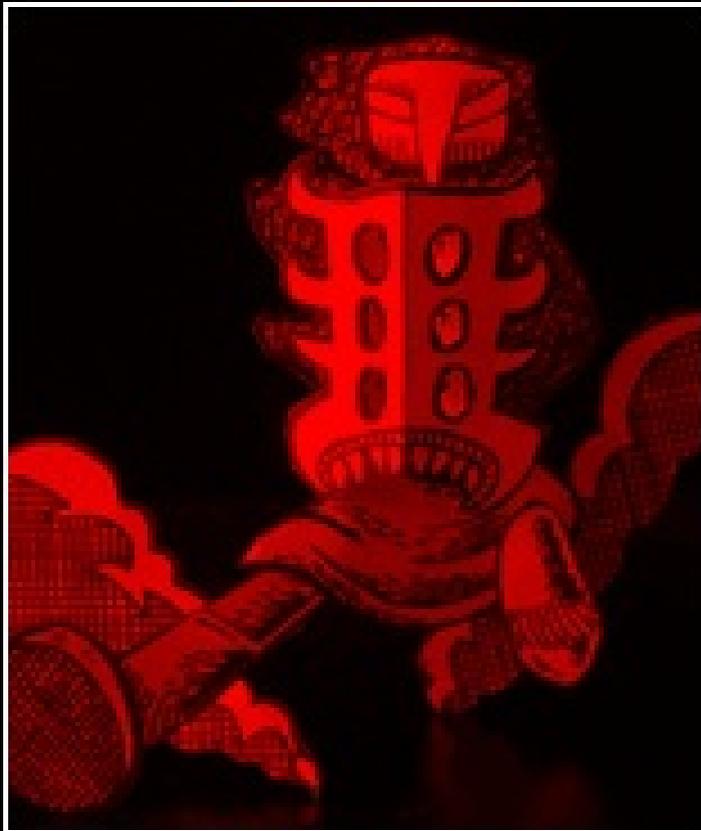
ひだりめ



みぎめ



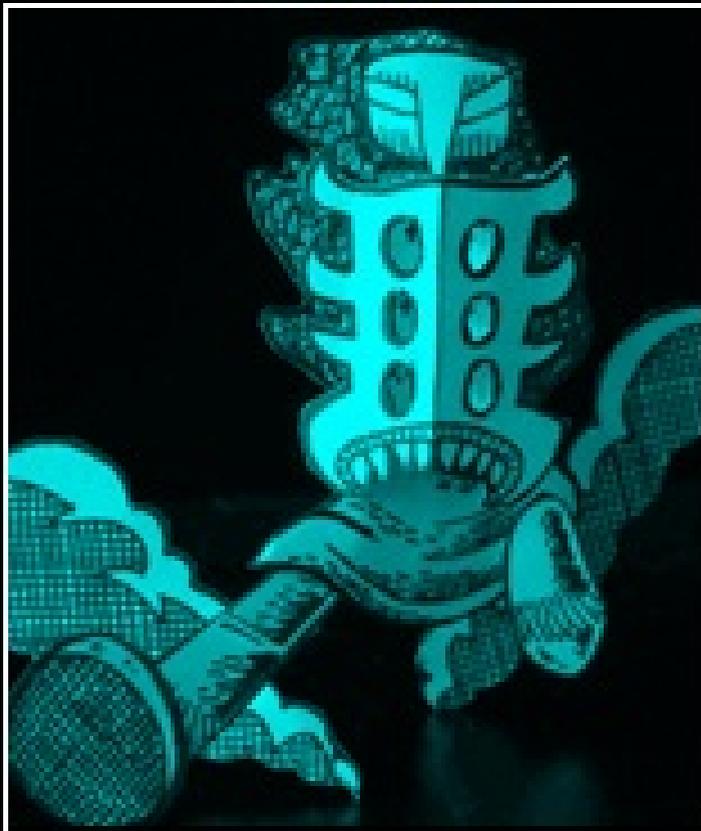
みぎめ



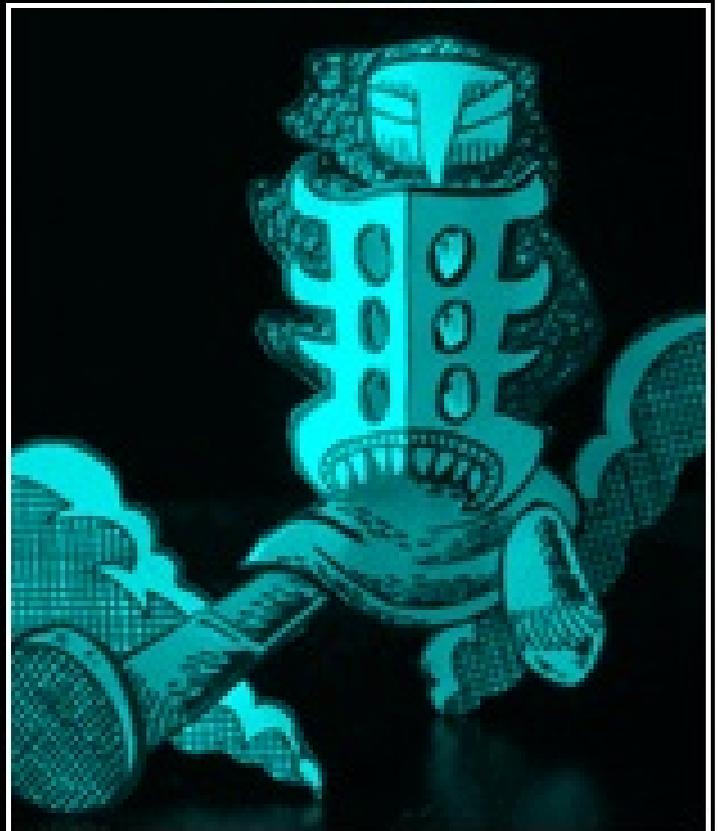
ひだりめ



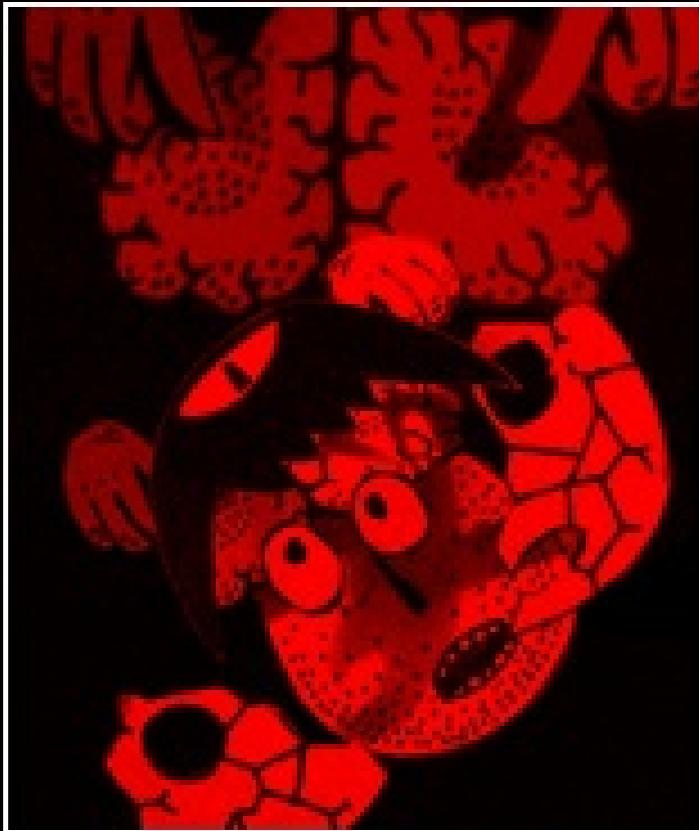
ひだりめ



みぎめ



みぎめ



ひだりめ



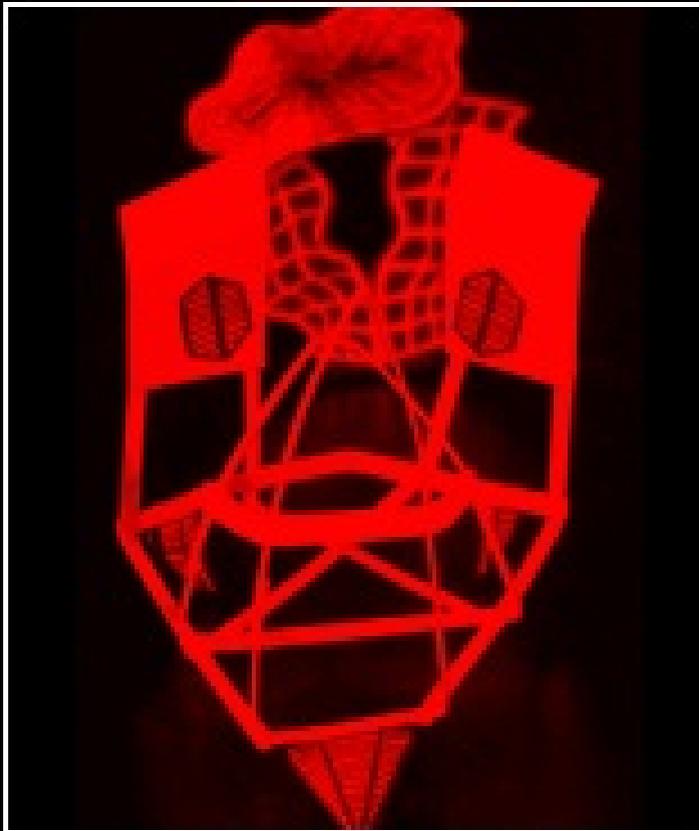
ひだりめ



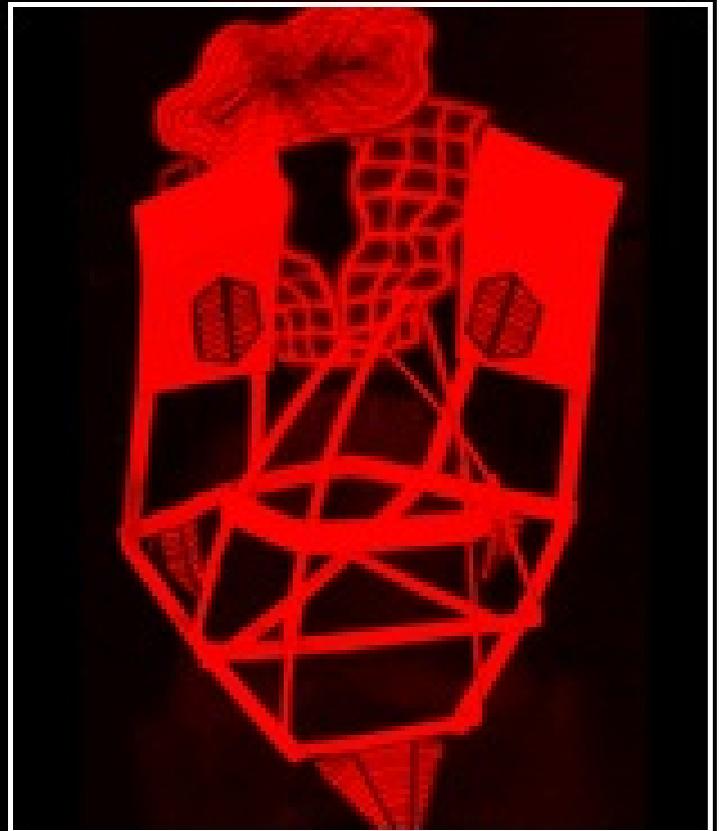
みぎめ



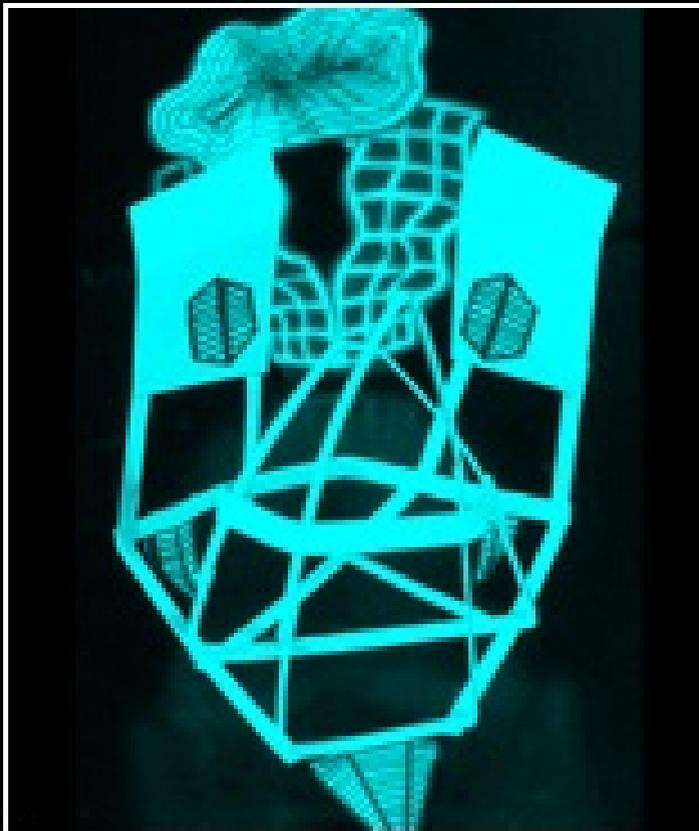
みぎめ



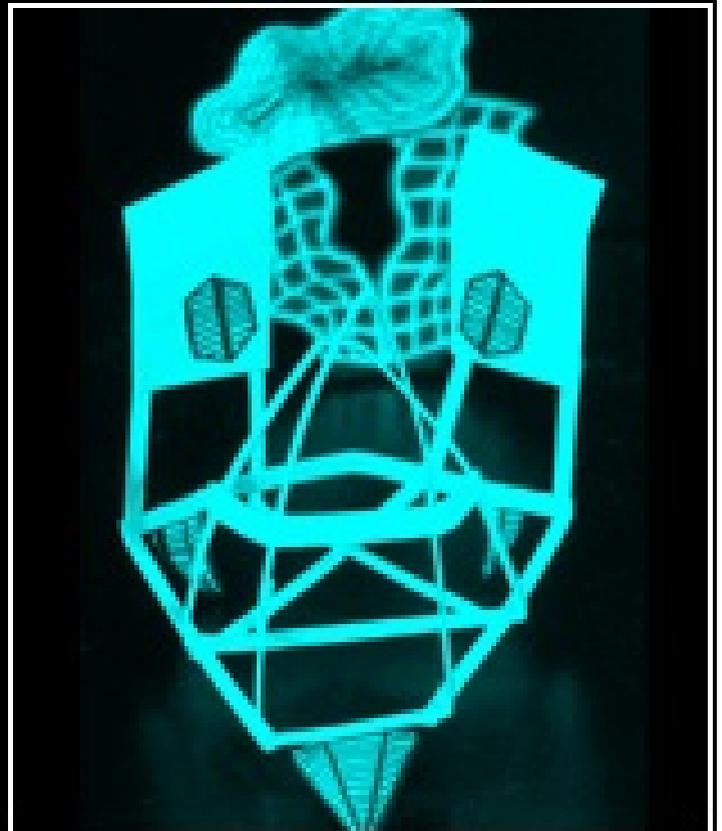
ひだりめ



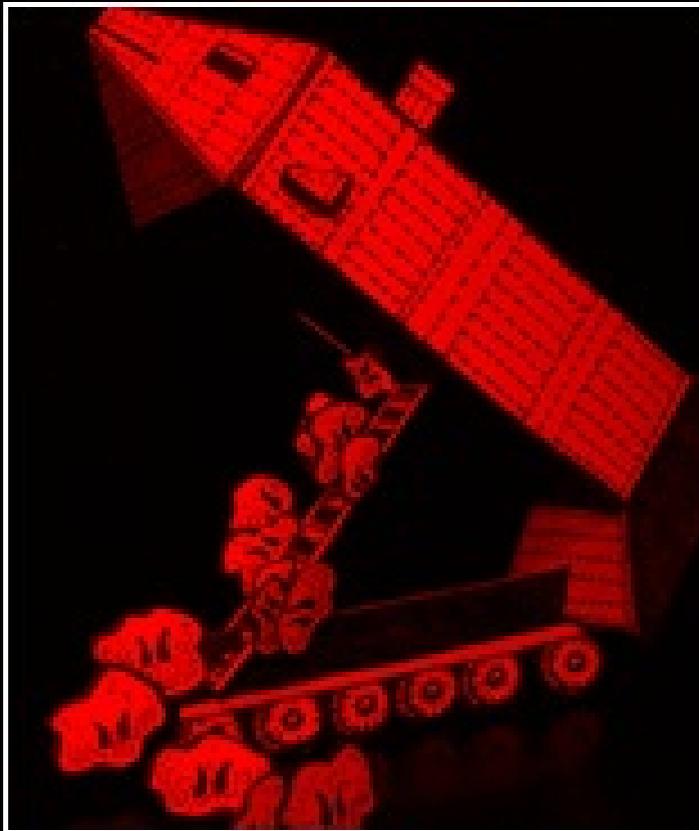
ひだりめ



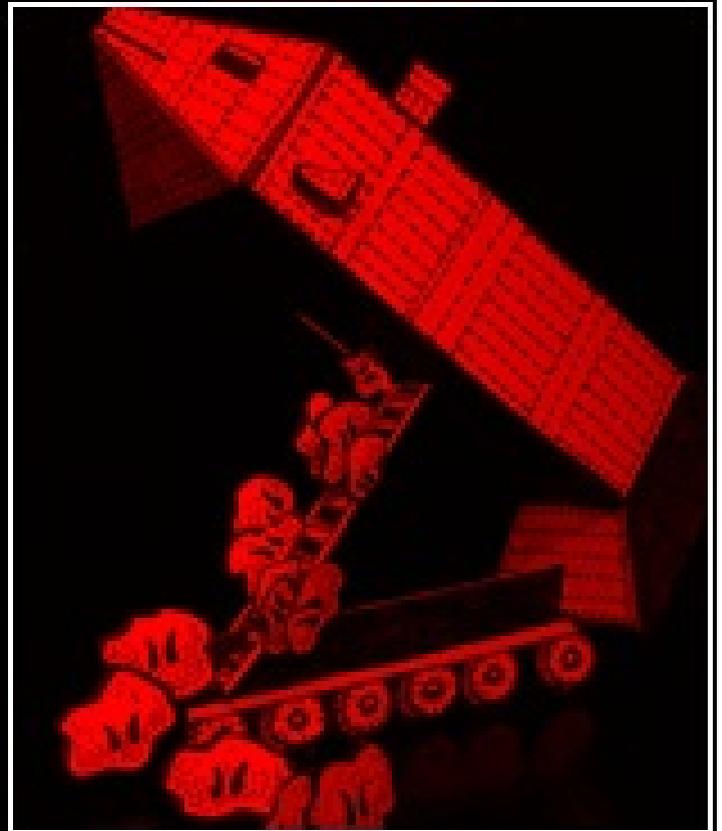
みぎめ



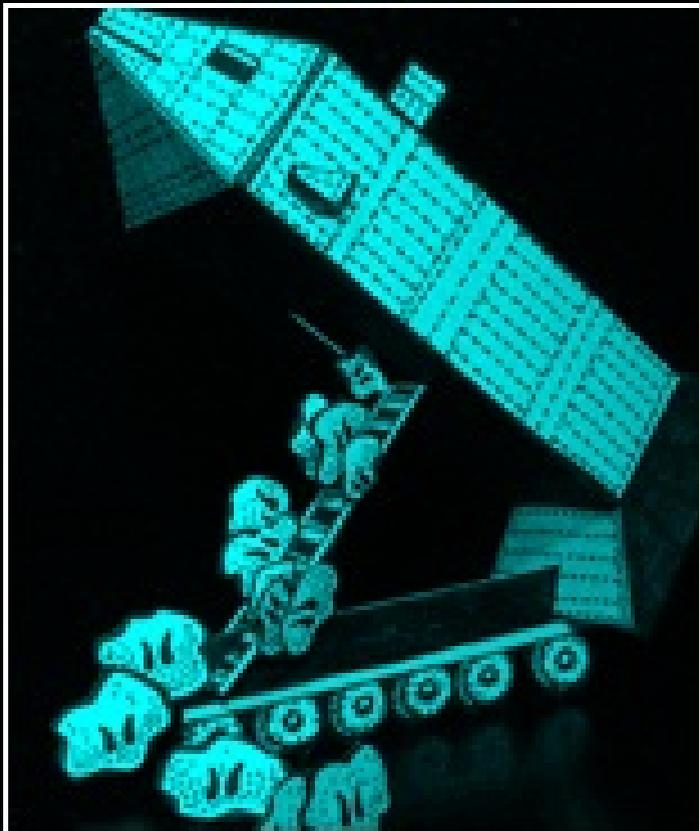
みぎめ



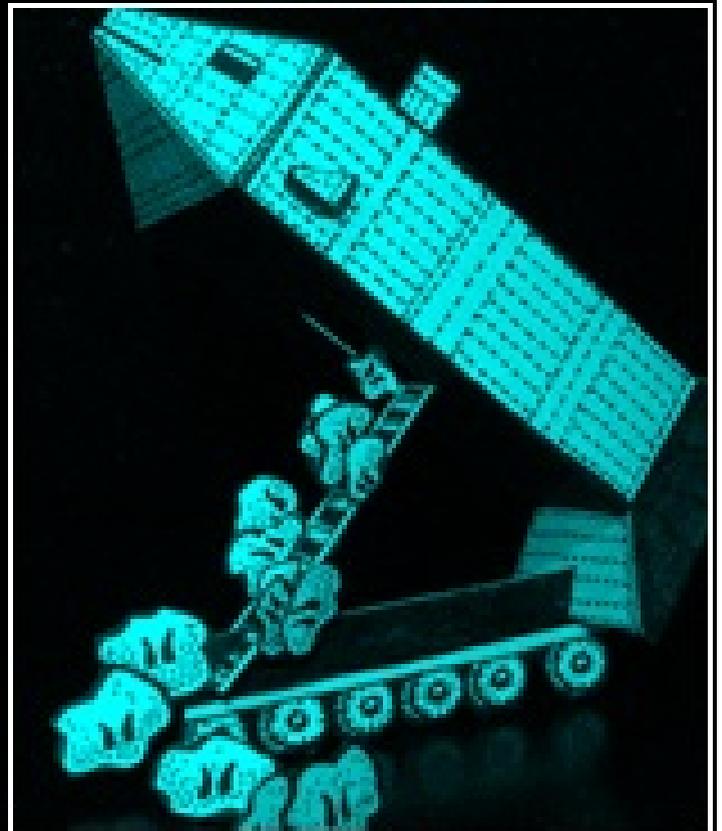
ひだりめ



ひだりめ



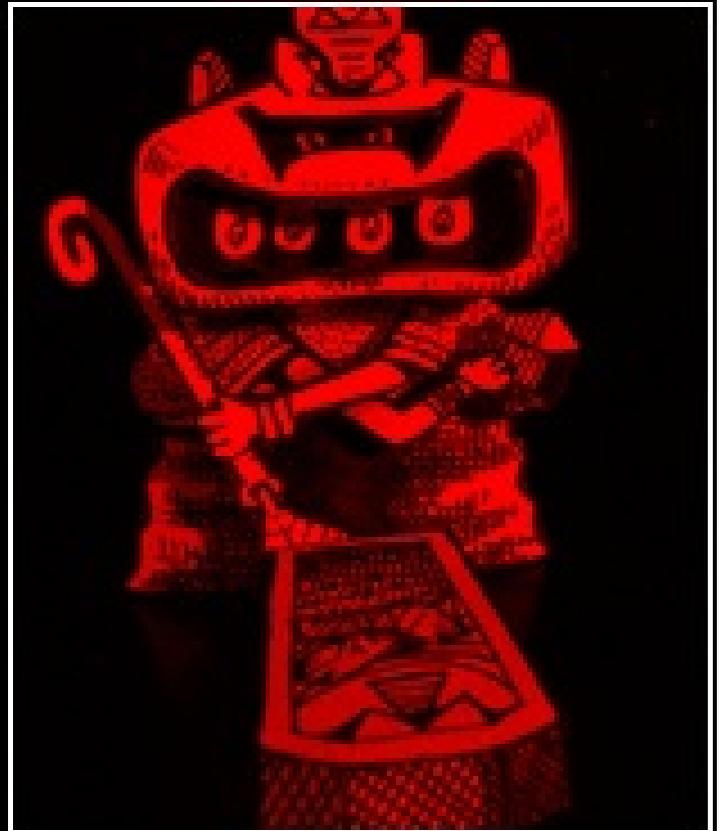
みぎめ



みぎめ



ひだりめ



ひだりめ



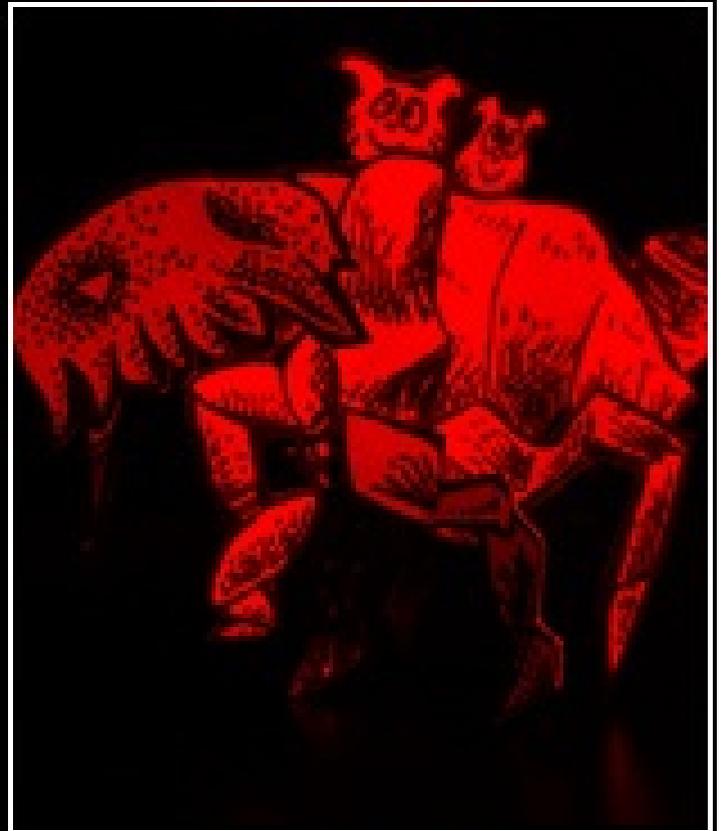
みぎめ



みぎめ



ひだりめ



ひだりめ



みぎめ



みぎめ



ひだりめ



ひだりめ



みぎめ



みぎめ



ひだりめ



ひだりめ



みぎめ



みぎめ



ひだりめ



ひだりめ



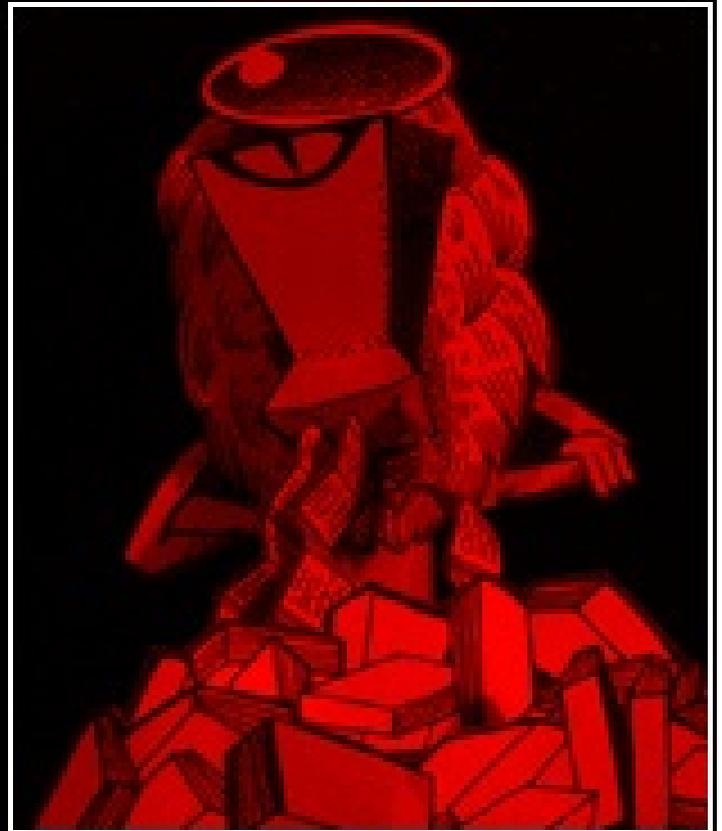
みぎめ



みぎめ



ひだりめ



ひだりめ



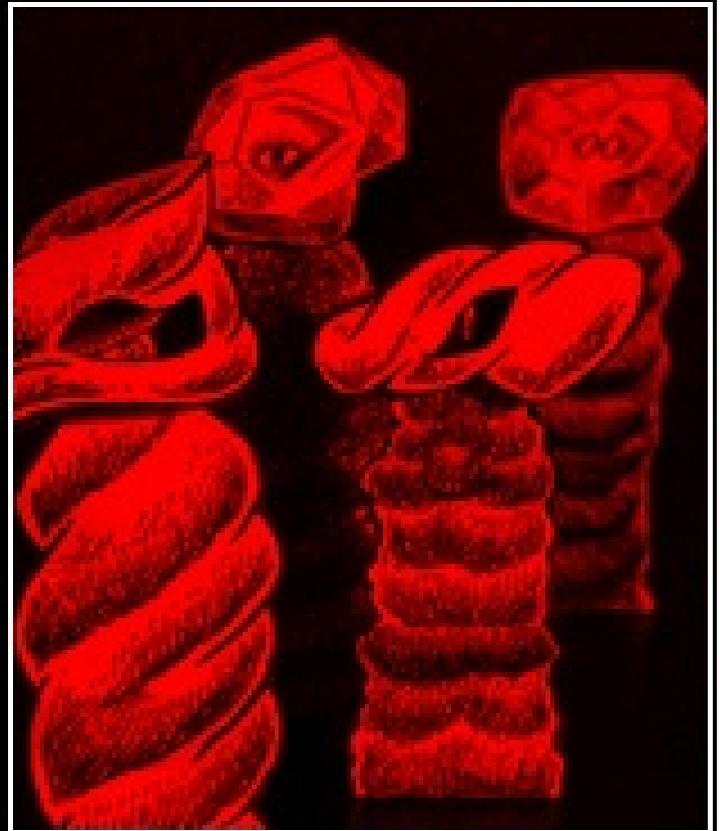
みぎめ



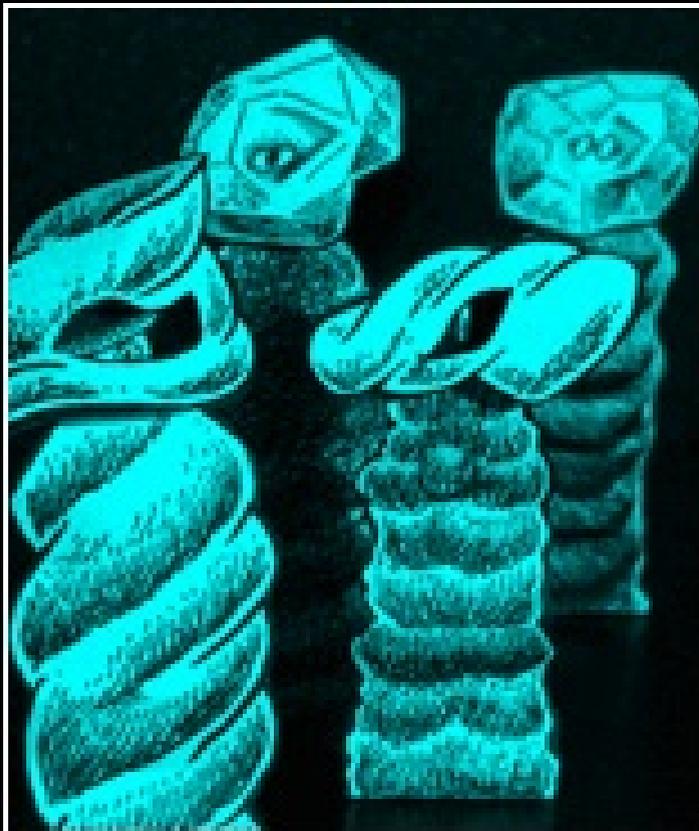
みぎめ



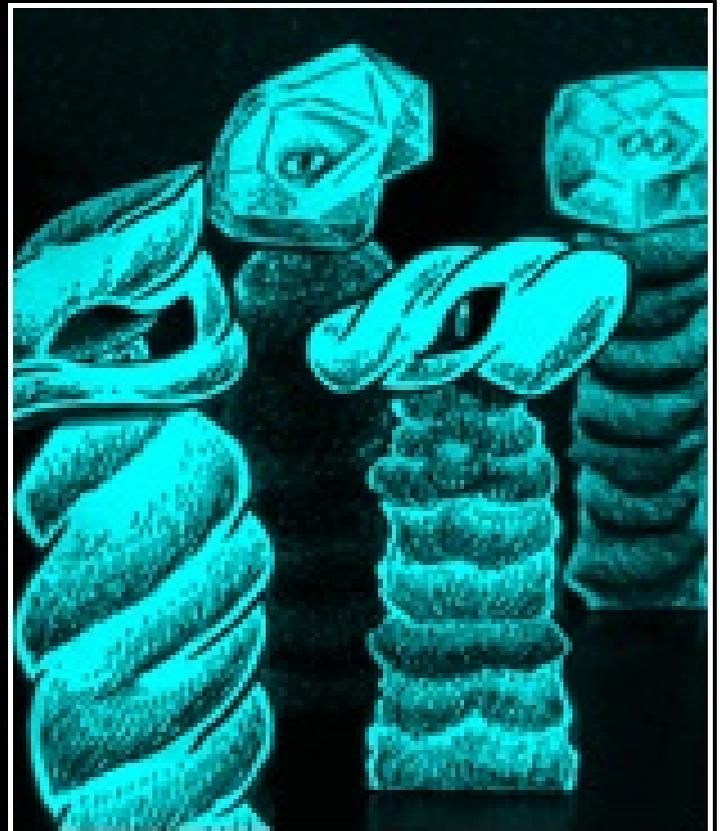
ひだりめ



ひだりめ



みぎめ



みぎめ



ひだりめ



ひだりめ



みぎめ



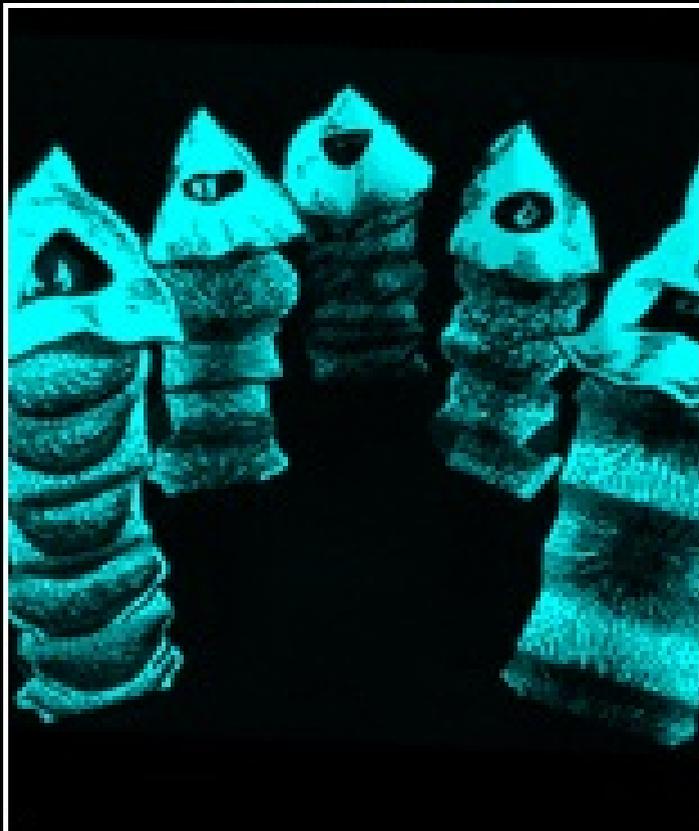
みぎめ



ひだりめ



ひだりめ



みぎめ



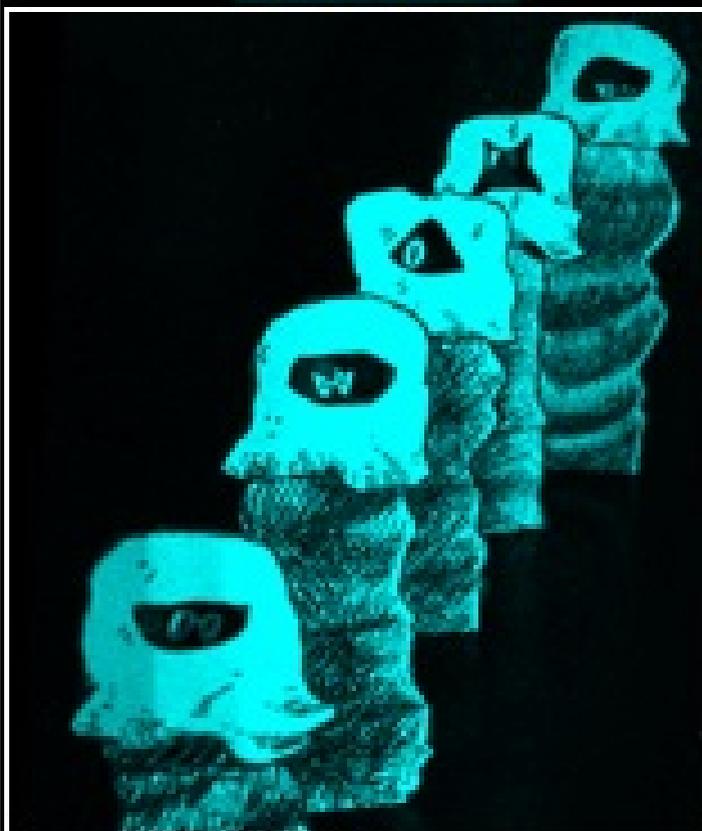
みぎめ



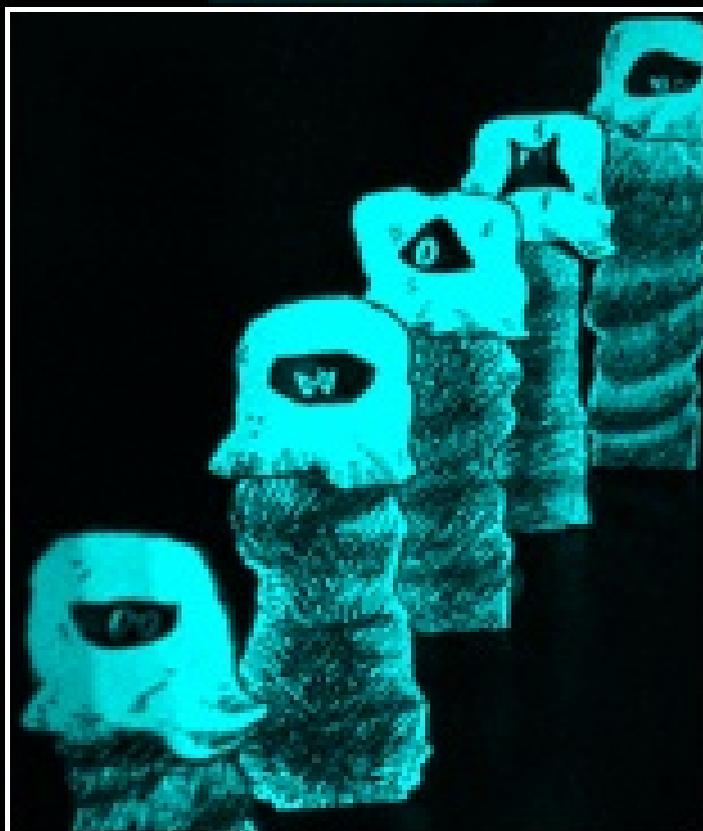
ひだりめ



ひだりめ



みぎめ



みぎめ



ひだりめ



ひだりめ



みぎめ



みぎめ



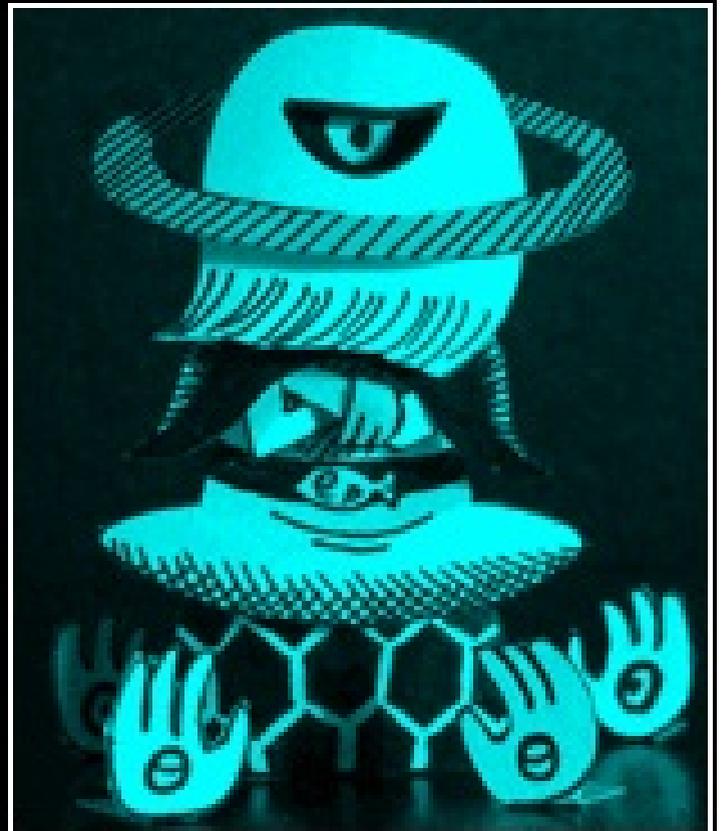
ひだりめ



ひだりめ



みぎめ



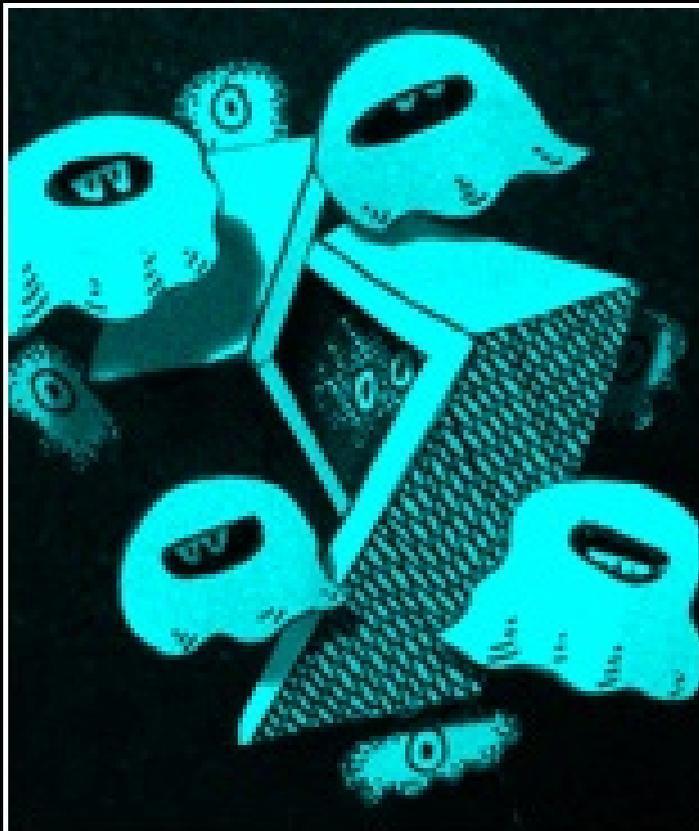
みぎめ



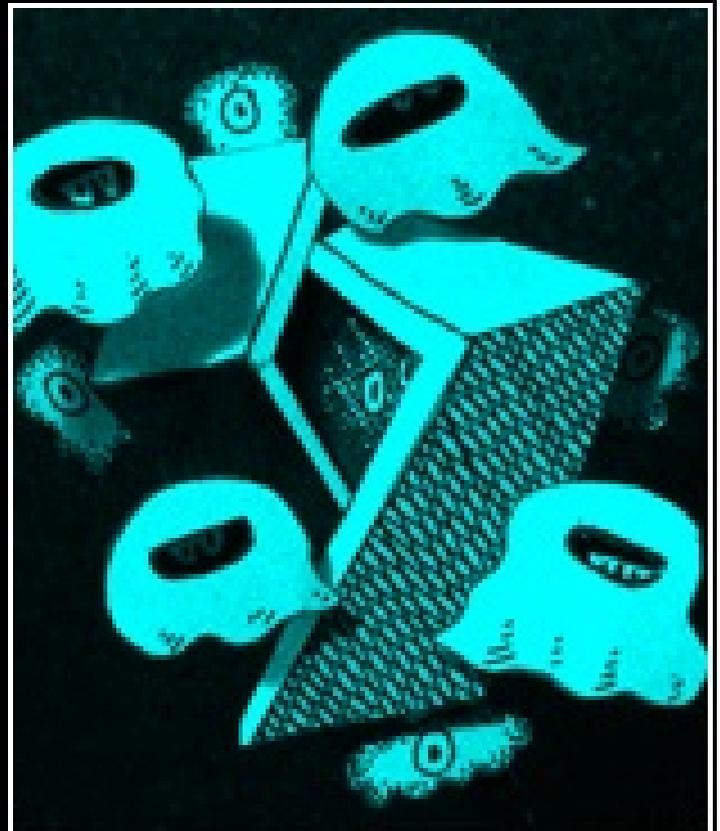
ひだりめ



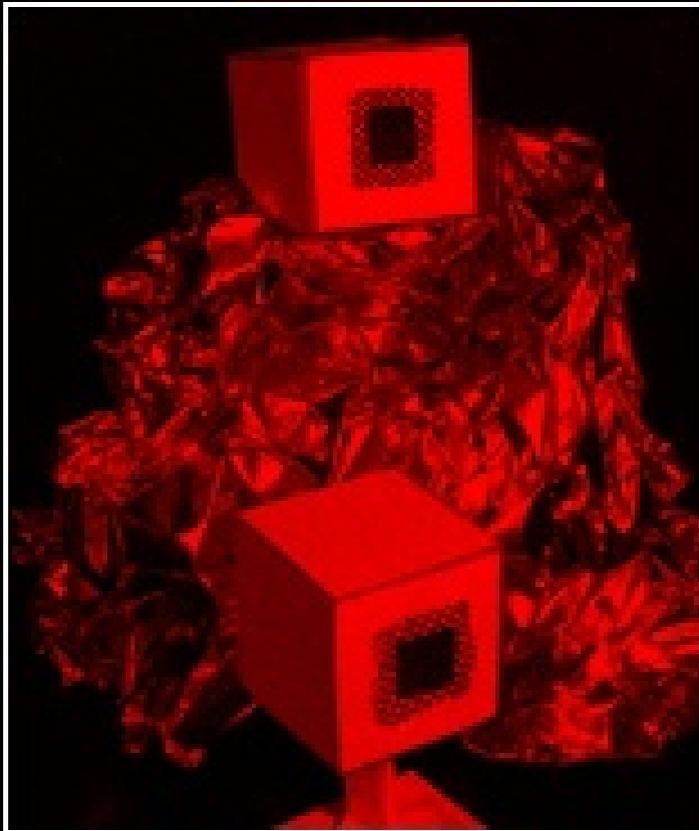
ひだりめ



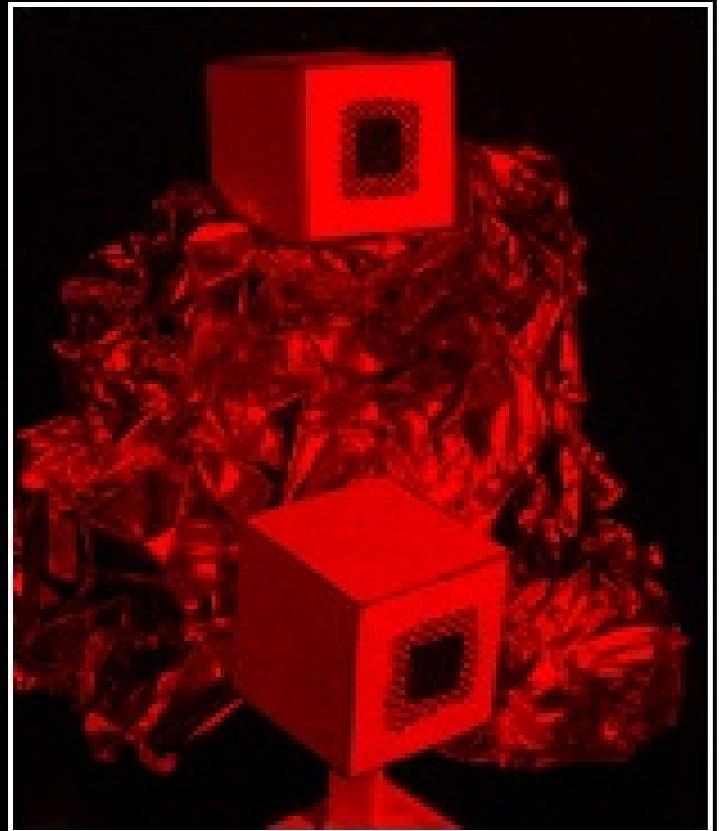
みぎめ



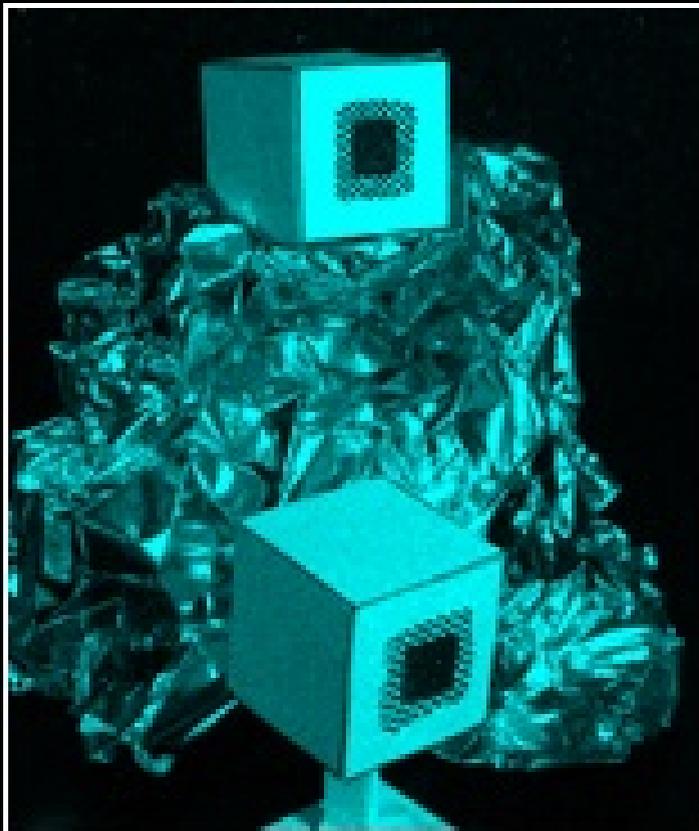
みぎめ



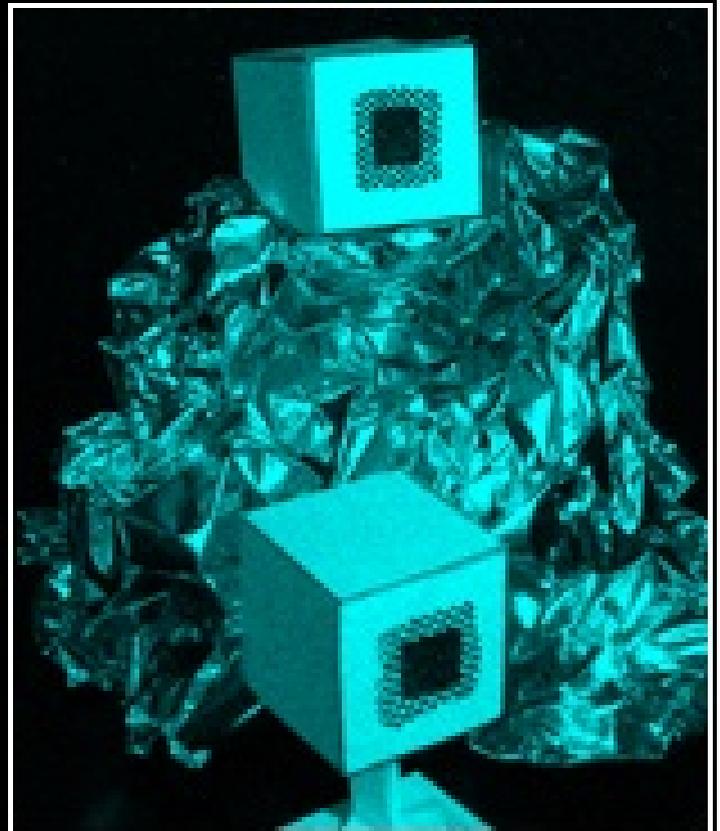
ひだりめ



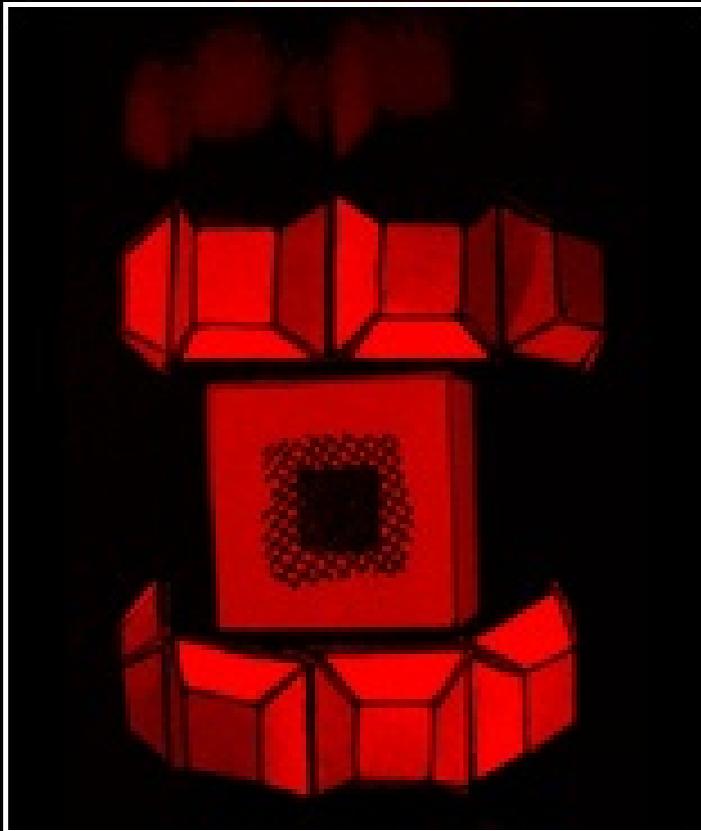
ひだりめ



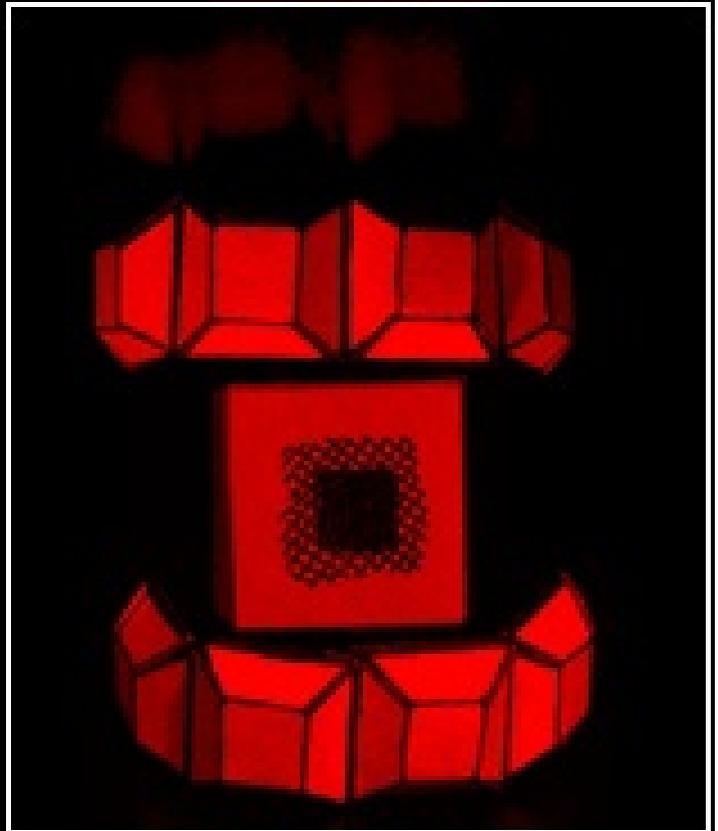
みぎめ



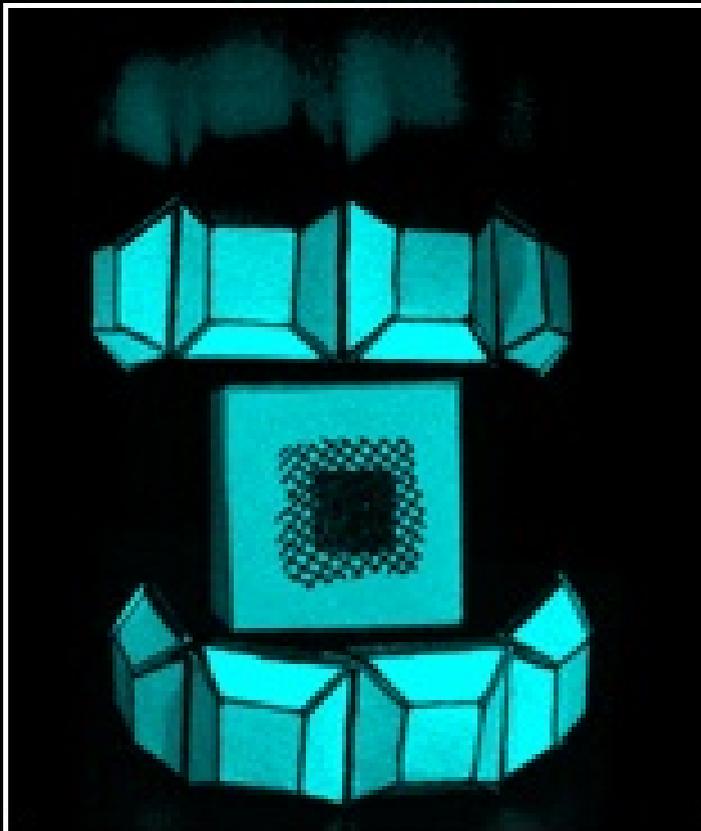
みぎめ



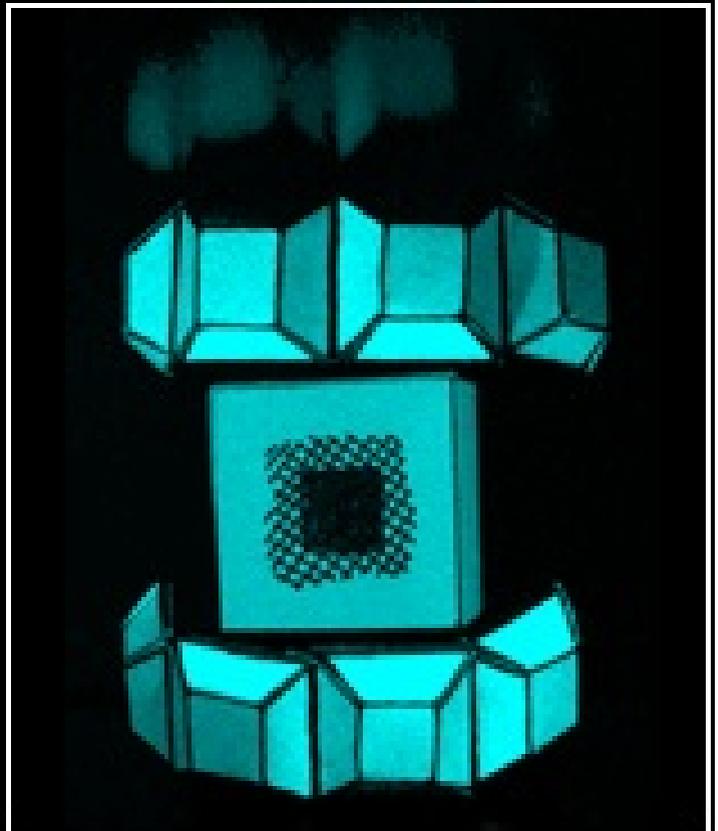
ひだりめ



ひだりめ



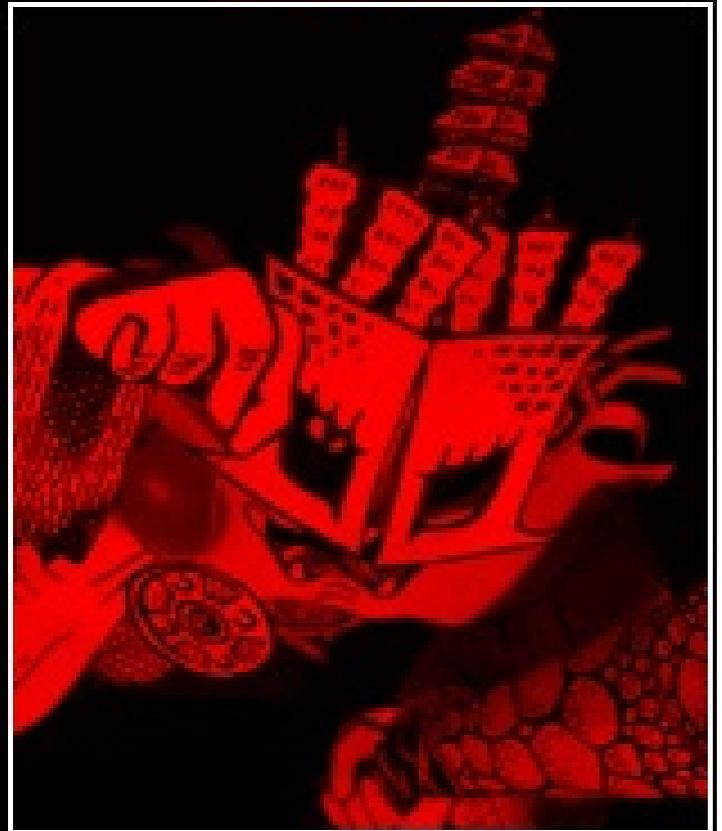
みぎめ



みぎめ



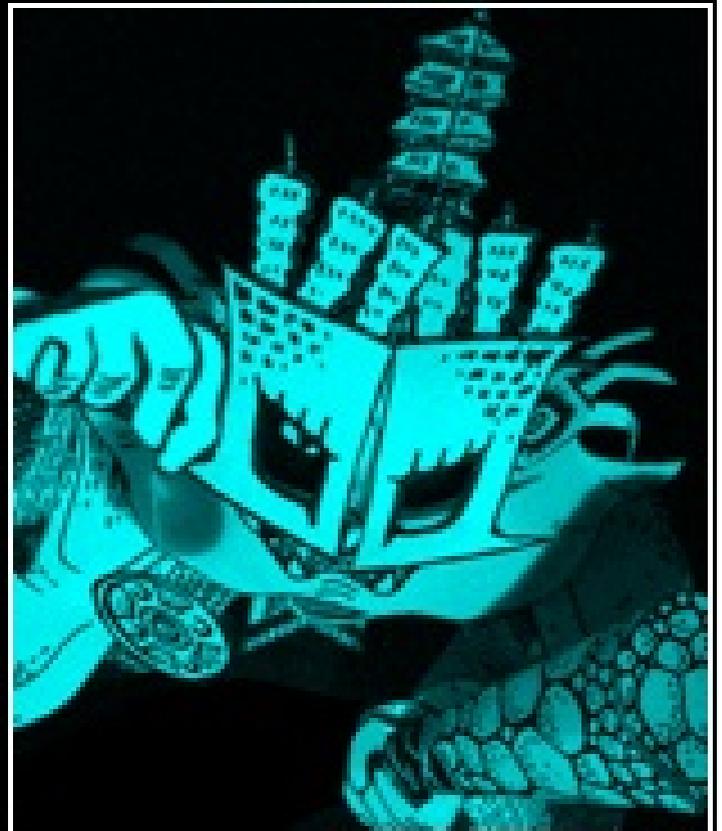
ひだりめ



ひだりめ



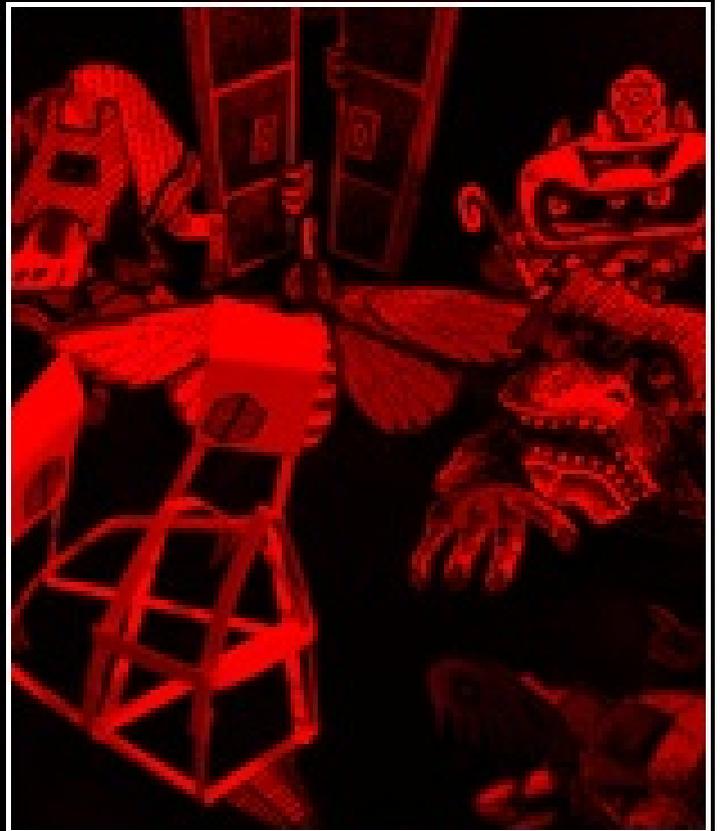
みぎめ



みぎめ



ひだりめ



ひだりめ



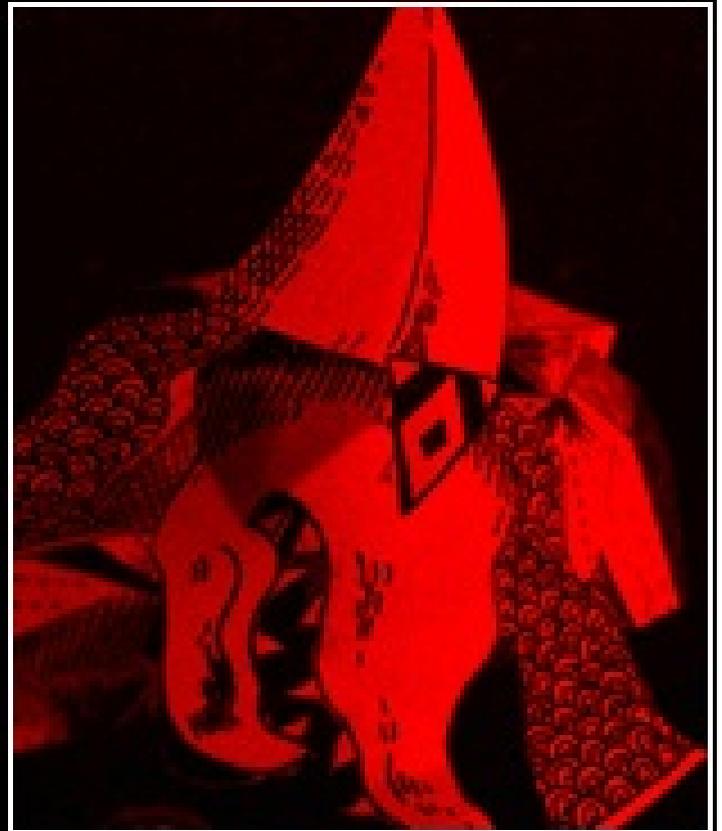
みぎめ



みぎめ



ひだりめ



ひだりめ



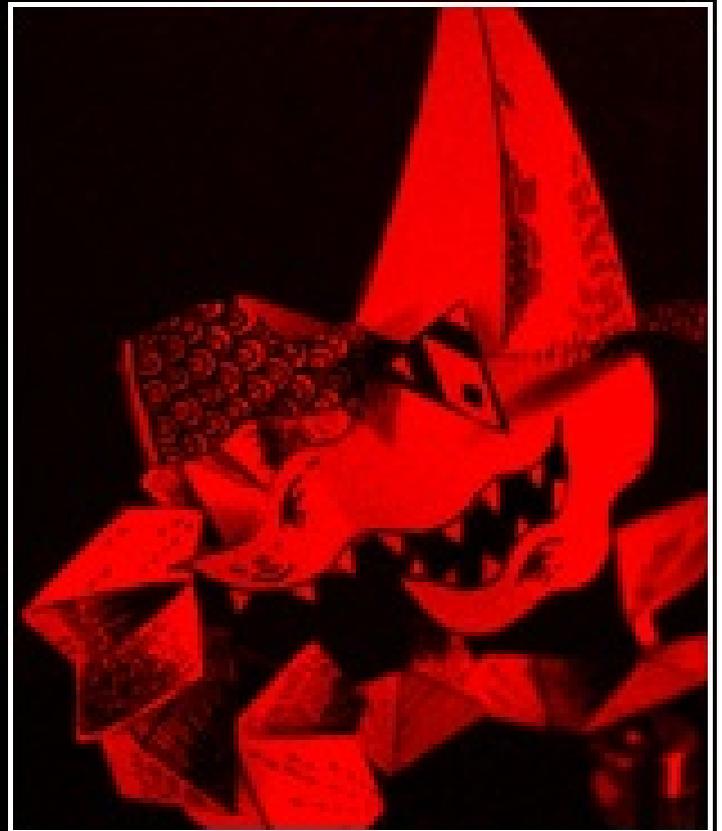
みぎめ



みぎめ



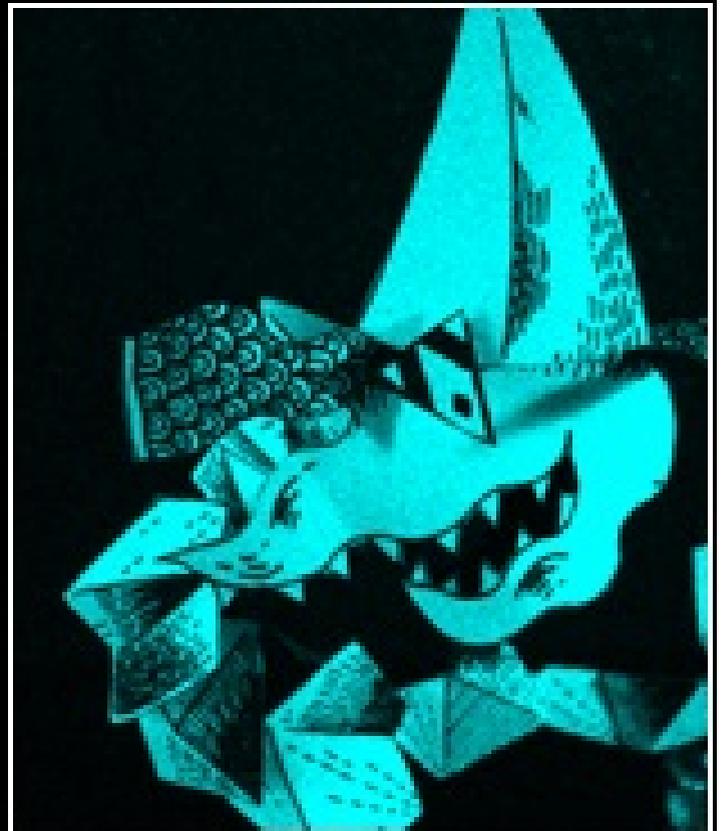
ひだりめ



ひだりめ



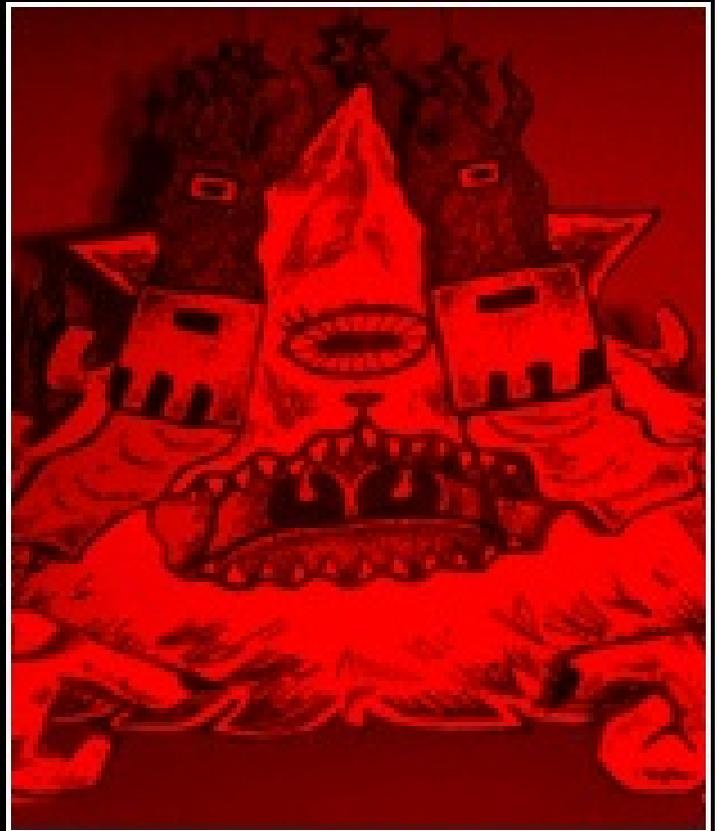
みぎめ



みぎめ



ひだりめ



ひだりめ



みぎめ



みぎめ



ひだりめ



ひだりめ



みぎめ



みぎめ



ひだりめ



ひだりめ



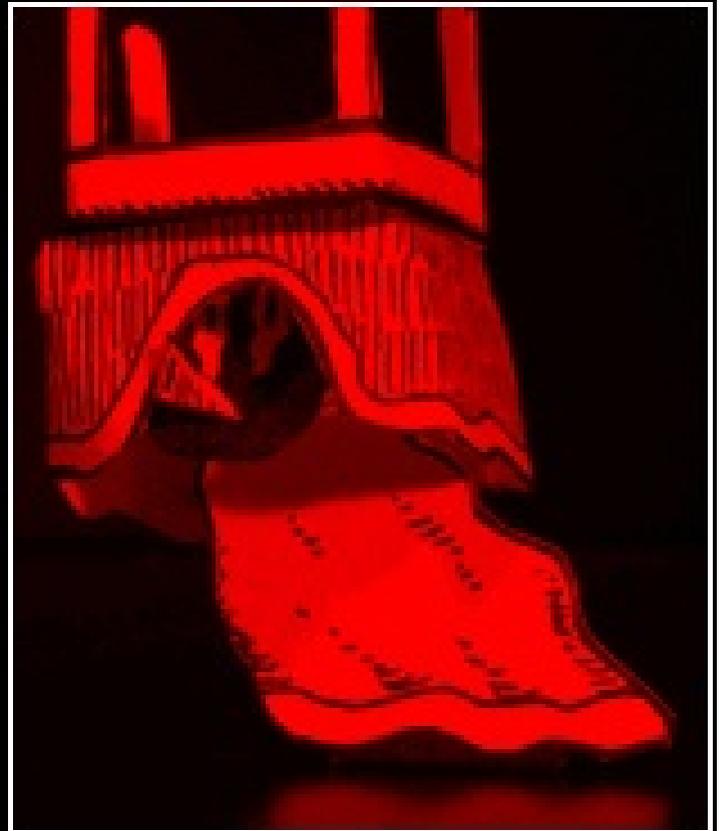
みぎめ



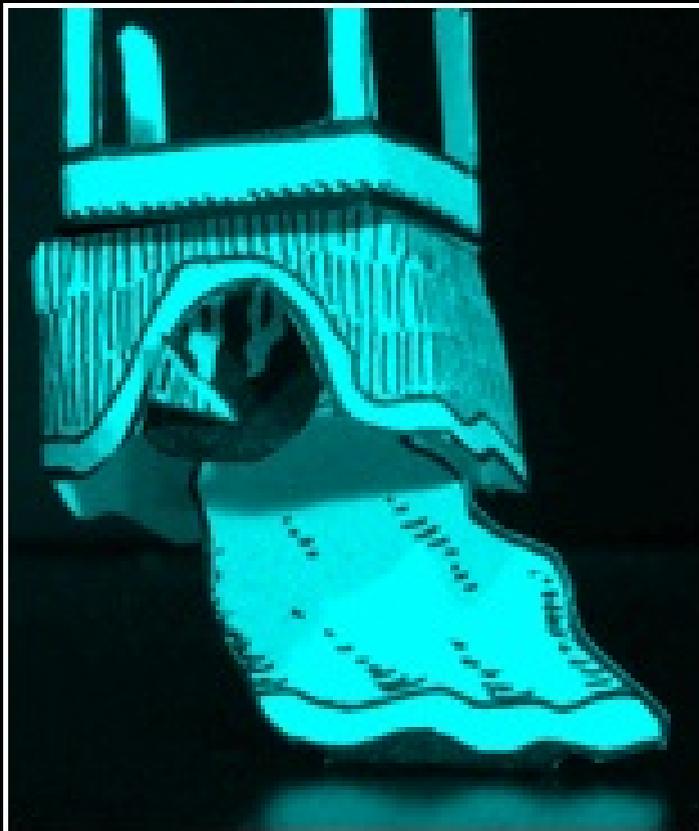
みぎめ



ひだりめ



ひだりめ



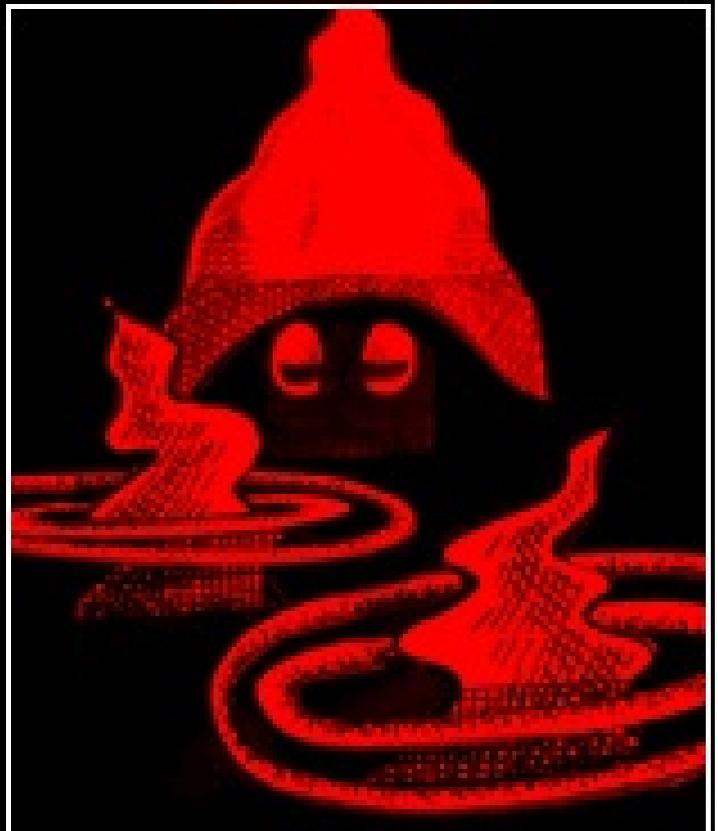
みぎめ



みぎめ



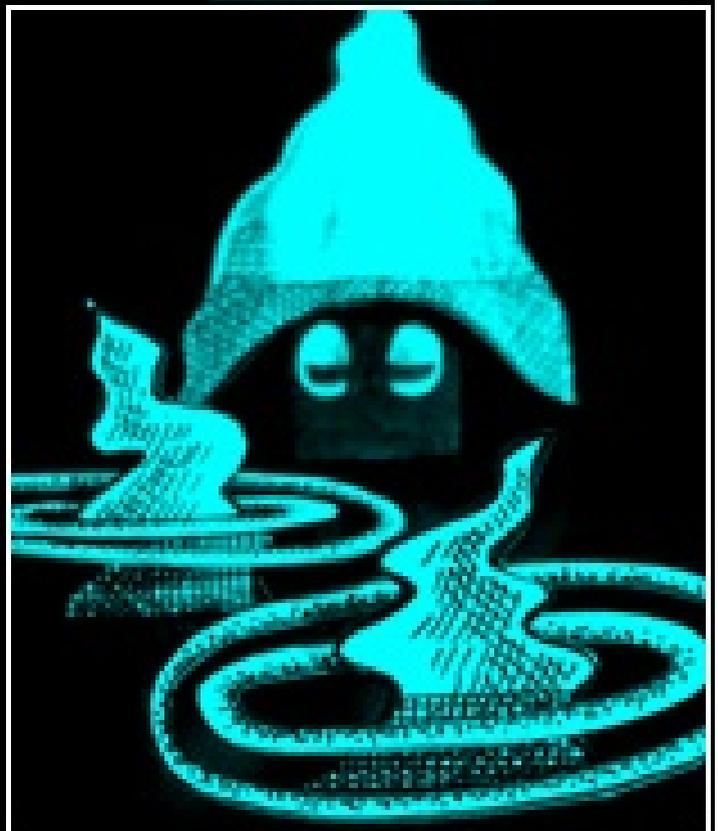
ひだりめ



ひだりめ



みぎめ



ここからさきは
支援者の広告です

生活と、
'eatyou/record





aosansyo

silkscreen printing

<http://aosansyo.info>

ニッチでおもしろいアプリを毎日紹介！

アプリって儲かるの？そんな疑問に答えます！

アプリの情報マガジン！

あぶまがどっとねっと

appmaga.net



ORACLE BERRY

GAME BAR

タルベリー

ひとりでも

げーむしても

みんなでも

しなくても



★お酒とゲームの愉快的な空間★

GAME BAR

オラクルベリー

大坂京阪線 古川橋駅すぐ！



サイトもよろしくネ♥

<http://oracleberry.web.fc2.com/>

ブログ

<http://oracleberry.blog9.fc2.com/>

Twitter アカウント

OracleBerryのマスター



YAMATO RODEO

Comic&Illustration
yamatorodeo.com

クラウドファンディング支援者

岨 寛哉 微力ながら応援しています！

tk_zombie <http://goo.gl/DapRs>

たむら(nikupink)

ゲームパー オラクルベリー

oracleberry.web.fc2.com

ラリスズキ

ケチャップバニー

香山氏の活動はとてもよいと感じています。

アプリのマガジン！あぶまがどっとねっと

アプリ探すなら appmaga.net

netanker neoamu.net

原田専門家 @haradasenmonka

赤井 akazo.gg-blog.com

MON@monmonbooks

@micsantaclaus がんばってください！)

オオムロ (omurot)

Captain34 [<http://captain34.com>]

傑 [3Dおぼけ！めっちゃ楽しみです！]

ミクラフレッシュ

おしり元気とプレーリードッグ合唱団

[[twitter@oshiri_genki](https://twitter.com/oshiri_genki)]

ieatyou/record

美味しいインディーズレーベル

iPASTIST R&B (Red&Blue) の原点へ。

えあドッター p.tl/m/1069225

御船麻砥(emfn) yamatorodeo.com

斎藤充博 (デイリーポータルZライター)

おぼけの新しい形に興奮してます！

610019 <http://bit.ly/Wqksuw>

ジョニー尻山 なぞの黒騎士

onigi[放送大学] ゲームは良いものです。

UQIGMO

ポリネシアン大東亜

@abebetaro

応援しています！ がんばってください！

エフロノット <http://urx.nu/32mi>

戸塚こだま <http://p.tl/72D2>

妖怪DJ高☆梵

<http://taka-bomb.jimdo.com/>

たま@wester0117

香山先生の世界がとっても大好きです。

aosansyo

<http://aosansyo.info>

ほかたくさん

みんなのパワーで展示が実現しました。
ありがとうございます。

Blue
in
the
face LTD.



漫画とゲームのブルーインザフェイス。

<http://binthef.com/>



ギズモショップ®

- G I Z M O S H O P -

トイカメラ・トイデジカメの専門店 ギズモショップ

<http://www.gizmoshop.jp/>

ミニコミ・インディーズCD・
その他自費出版物のセレクトショップ
この展示のアイテムも通販で買えます



シカク

<http://uguilab.com/shikakutop.html>

ここからさきは
テキスト集

1つめのテキスト

どうして赤青メガネで
写真がとび出して見えるか

簡単に言うと

人間の左と右の
眼が遠う場所
についていて、

赤フィルターは赤を、
青フィルターは青を それぞれ白と同じに
見せるからだ。

これを
見てください



横にズレてるよね？ そうしなきゃ飛び
出さない。人間の目が左右に並んで
ついてるから。縦にズラしたって ただ
ズレて見えるだけなんだ。

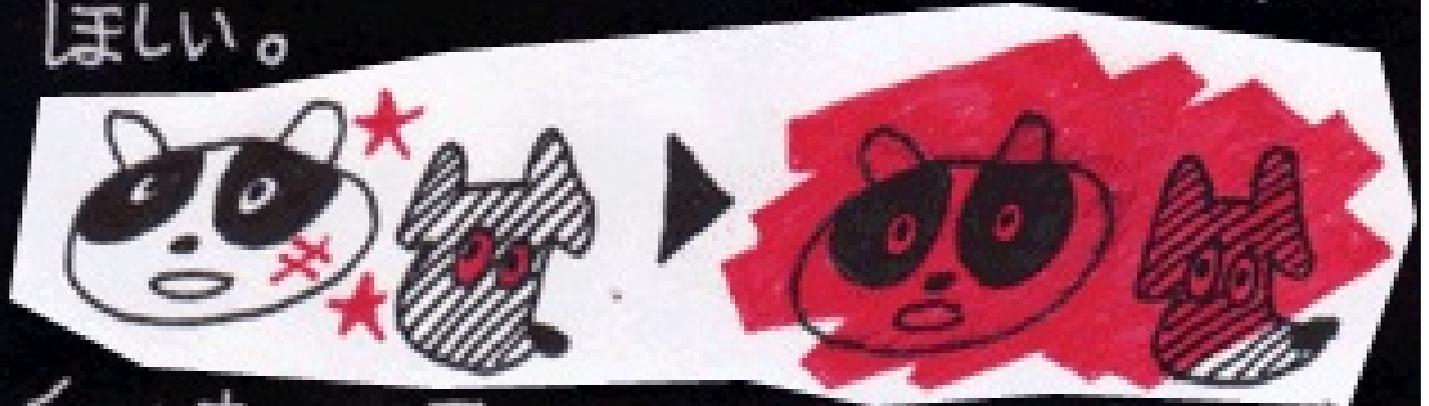
Red



赤フィルターは まっかだ。
これを通すと全てが赤く
見える。てことはつまり、

赤いものも赤く見えるってことだ。

フィルムは半透明だから、さうだなあ、教科
書の大切なところをチェックするパンで視界
の物すべてをぬりつぶした感じを想像して
ほしい。



白は赤に、黒は黒のまま、灰は暗い赤だ。
そしてさう、赤は赤いままだ。つまり、

赤フィルターを通すと白と赤が等しくなる。

赤いものが見えなくなるんだ。

2/5

ちょっと話はズレるけど、光と色の説明も一応しておこう。これは生きていく上で絶対役に立つからね。

光はこんな束で物に当たり、

赤い光
緑の光
青い光

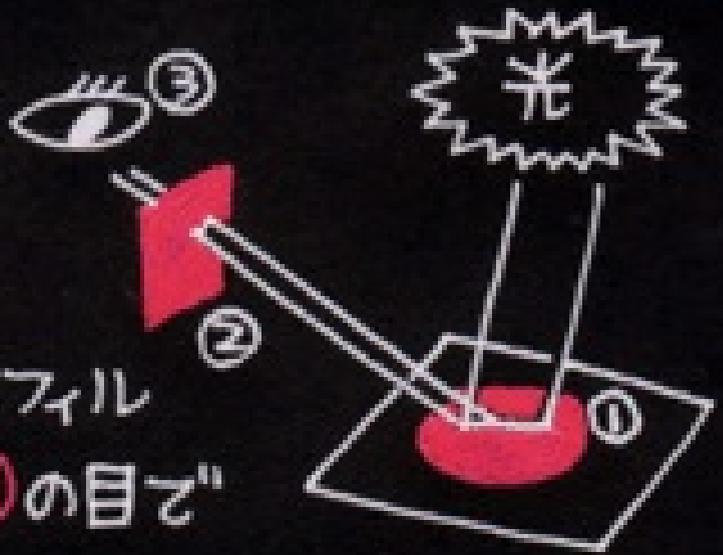
一部が反射すると



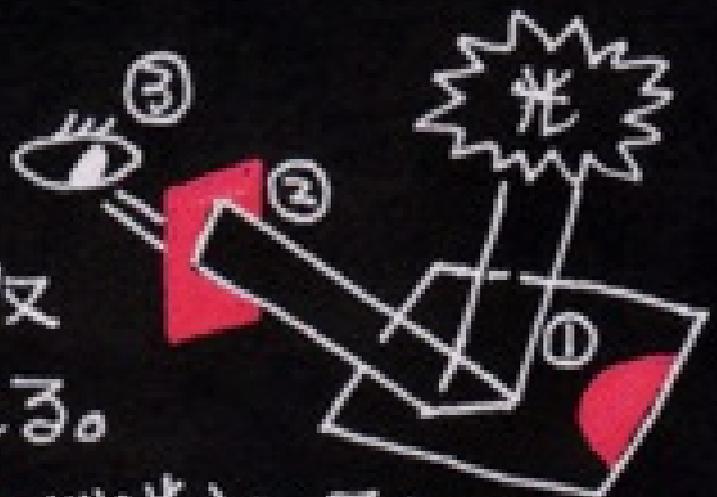
反射した色がその物体の色として見える。

黒い物は全て吸収するので日傘とかに向いているし、白い物は全て反射してるので明るくしたい部屋のカバなどに向いてる。反射する光がない闇では、何色の物も黒色に見える(まっくら)。

赤く印刷された物は①の反射時に赤以外の光が吸収され、②の赤フィルターで全通過し、③の目で赤く見える。

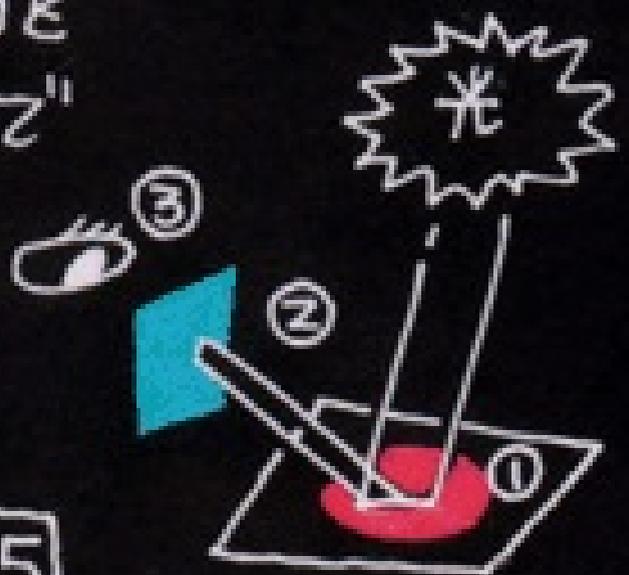


白い所は①で全て反射し、②で赤以外が吸収され、③で赤く見える。



だからまっかて●が消えて見える。

赤く印刷された同じ物を青フィルターで見ると、②で青以外が吸収されるので、赤い部分は③黒く見える。



まとめると、こう。



赤フィルタ

右目

左目

白い物は	<u>青</u>	<u>赤</u>	に見える。
灰色物は	<u>くらい青</u>	<u>くらい赤</u>	に見える。
青い物は	<u>青</u>	<u>黒</u>	に見える。
赤い物は	<u>黒</u>	<u>赤</u>	に見える。
黒い物は	<u>黒</u>	<u>黒</u>	に見える。

これら左右の差を使って、1つの写真の面積に2枚分の写真を青赤それぞれ色刷したものが飛び出す写真だ。

このへんの話は、さらに立体視の説明で書いとくから よろしく!!



おつかれさまです

THE END 5/5

2つめのテキスト

人間の視界が写真やテレビ画面と同じ
かという、ちょっと違うよね。視界の

①にピント
が合っていて



②はまあまあ
よく見えて

③はあんまりよく見えない感じだ。

そもそも 世界は、今、人間が見ている
ような姿じゃない。今見てる世界は、

人間から見た世界の姿でしかない。



光っているかどうかだけ
を見ていたりするし、

逆に、人間は紫外線、赤外線、極小の
チリや粒子、一定レベルより暗いもの、
非常に速く移動したりする物を見る
ことができない。

というか、赤より外で、なんが見えないから赤外線と呼ぶ、小さすぎて見えないから極小と言ひ、速すぎて見えないから高速と表現したりする。人間の勝手な主観だ。進化の過程で、必要な機能が視覚に残っているんだらう。本当は、



いくらでも目に機能を積んだ方が強い生物になれるが、その機能を

受精卵から育つ時に組み立てる手間や、かかるエネルギーコスト、使う時にも脳の情報管理が大変で栄養もかかる。スペックの高いコンピューターが値段も高く、電気代もかかるのと似ている。 2/5

そこで生物は、生存に有利な機能を積極的に維持してきた。光や色の認識は有用な情報だ。色んな生物



が、光や色を使って、いるので、

暗い所にかくれたり、毒物を見分けたり、役に立つ。立体視についてはどうだろう。まず、目が左右についている。



平地や草原では

地平に視界が広がっていて、敵も自分も地面をベースに移動することが多いので都合がいい。

目は2つ縦に付いていても、もちろん立体視はできる。

3つ衛星があればGPSが成立する

ように、2つの目で

同じ物を見れば、その物との距離だけが

わかる。ただ、目が

水平についていれば

水平360°を見回すのに少ない

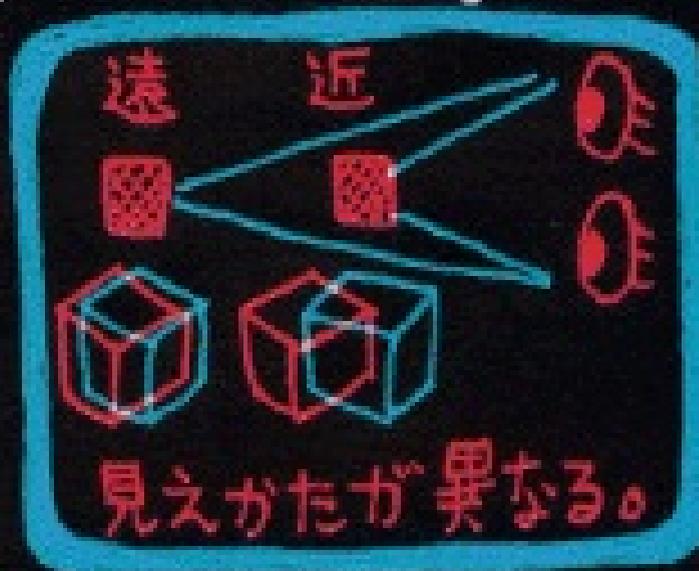
体(首)の動作で済む。体の前後に目があれば

もっと、小さい動作で済むが、今度は立体視はできなくなる。

今の姿が人間の行き着いた

バランスなのかな。

4/5



とっさで、片目で部屋を見渡しても、物の前後がわかる。人間は左右の視差以外にも色々な情報を解釈して



ピント



明暗差



動き

リアルな
感覚を得よ
うとしている。

解釈なので時々錯覚を起こすが、総合的に色々な情報を使っているのだ。野生味あふれる山や森を歩くと、普段の生活では考えられないほど混沌としている。擬態、保護色、だましのフルコースだ。雨など視界の悪い日でもここで生きるための認識力を身につけてきたんだらうね。



おつかれまでです

THE END

5/5

3つめのテキスト

飛び出しには色々な方法がある。



何か
せまって
きたり、

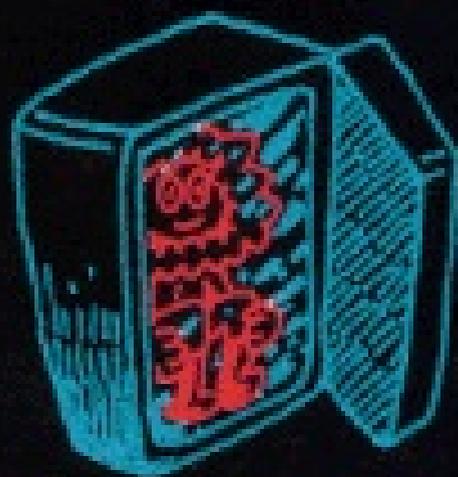


遠くは
ポヤーっと
見えたり。

だけどどんな飛び出し方も

しょせん  平面印刷物や  映像

画面であり、限界がある。どこまでもリアルを
追求しようと思っても、視覚だけでは限界が
ある。生きている人間は、体のゆれや気圧
や温度などを色々と組み合わせ、それらの
総合を脳でイメージしている。だから究極
のリアルは、全身で本物を体験することにな



ってしまう。他方、「飛び出
して見える」ことだけを
味おうのであれば、話は
違ってくる。



3次元空間のありさまを
平面画面に落とし込むという



過程自体、「新しいフォーマットに移す」ことになる。



人のカラー写真をモノクロ似顔絵にして
消しゴムハコにしたり。

こうなると、色やこまかい影、耳や鼻の穴とか
どんどん捨てられてゆく。その人の顔を
表すときに、りんがくやパーツの位置関係の
方が「人の認識に対して有効」なら残る。

3Dを平面でやるときも、こういったディフォル
メが行われている。

立体物がプラモデルや
人形のように実際さおれるのに対し、平面
画面は図面のような強みがある。見る角度
によって変化しなかったり、など。



こう書けば○が●の前にあると伝わるし、その大きさも、誰でも定規で測れば同じ結果になる。



こう書けば前後が逆転するような構造も明確に伝えられる。

色や影や材質に関する情報を捨てたおかげで、シンプルに伝わりやすい立体情報を平面にのせることができたのだ。



りんかくが得意な平面は

角度を伝えるのも強い。紙にインクをのせるパターンの違いで、色んな角度・厚さを素早く伝えられるのだ。視覚がそういう解釈に長けているのだろう。逆に、視界の中の四角であって、視界全てをおおうような形じゃないところや、視覚以外にうたえられないのは、平面画面の弱みだろう。

プレイステーションというゲーム機で1996年に発売した「パラパラッパー」というゲームがある。

このゲームのキャラクターは、他のプレイステーションのゲームのような3Dの



ポリゴン立体ではなく、パラパラの紙のようなキャラが特徴だった。



ポリゴン立体

パラパラキャラを踊らせることにより、厚みのあるキャラクターよりも動きにメリハリが出て、ゲームの内容である「リズムをとる」という動作を明確にできている。例えば立体の



正面 45° 真横

手はこんな感じに表示される。

動いているとそれぞれの状態はそんなに
見分けやすくはない。パラパラキャラの手は



正面 45° 真横

こうなる。かなり識別
しやすい。回転や

移動、拡大縮小の

動き、色や形も分かりやすくなる。

それについて空間計算は3Dで行われている
ので、より3Dを感じる作品に仕上がって
いる。

リアルで質感があり、光や色に満ちた3D
は、ドアを開ければ外に広がっている。

今回の僕の展示では、普段会えない「おぼけ」
を、「まんがのように」飛び出させています。

質しいフォーマットでも、現実にはできない物を
作り出せる、という
感じですよ。

おつかれさまです

THE END

5/5

4つめのテキスト

赤青3Dのように、左目と右目で少しズレた写真を見て立体視などができる写真をステレオグラムという。1800年代前半に、カメラが発明されてほぼ同時に発明されている。



たしかに、写真の

撮影と現像が可能になった時点で、発想さえできれば活動写真もステレオ写真も色々応用ができる。油絵でやろうと思った人もいたかもしれないが、精度も体カも必要だから、写真で一気に発展した技術といっていだらう。



どちらもやれば3D映画

一方、



や



や



なんかは、
根本的には
同じ原理で、

(角度をかえると
絵がわかるかなど)

⑥⑦
右目と左目

に別々の画を見せている。それを

するために  映像の上に特別なフィルタ
を用意したり、そういう機能を持つ装置を
本体がメガネに備えているのだ。結構



大がかりな
装置でも、
非常にやり
やすいことを
していたり
する。そう
いうことを

色々考えると、特別な装置や電源が
必要ないステレオ写真は...

決してハテ"ではないけど、良い所も多い。
特定のメーカーが出した機械は、そのメーカー
が利益を出せず製造やサポートをやめて
しまえば、それで終わってしまうが、人類誰でも
使えるテクノロジーにはそういった制限は
ない。

しかし立体視のステレオグラムは、
基本的には、そこまで必要な人はいない
(趣味性が高い)。

だからどんどんユニークな
マシンが出ては消えてゆく...という姿も、ふさふ
しいのかもしれない。ステレオ写真・立体視も
歴史の中でちょっと軍事などに利用されてきた
経緯があるが、大活躍している様子は感
じにくい。おそらく、ゲーム機Xboxの
「キネクト」のように、空間をとらえてそのまま
3Dの図面として記録・編集できてしまう
ような物が「立体写真」と呼ぶに

ふ、素晴らしいだろうし、今後発展していくだろう。ただ、どんなにエネルギー変換効率の良い風車が開発されても、おもちゃのカザグルマが絶滅しないのと同じように、赤青ステレオ写真も「手軽なローテク飛び出し写真」として消えずに愛好されてゆくかもしれない。



空間を認識して、人の身ぶり手ぶりでゲームをコントロールできる「kinect」も、基本は複数カメラによる「視差」を利用している。kinectはそういうカメラやセンサーもすごいが、どちらかというと、それから得た情報を解釈する内蔵ソフトがすごそうだな。人間が脳で視覚をまとめて解釈して初めて立体視の意味を感じられるのと同じだ。

赤青3Dの写真に限って言えば、立体視しなくても、そのままでも面白いというのが良い。はっきり言って、飛び出しても人生が変わるほどおどろく人は少ない。だけどこの、赤と青とのどカビカする感じが、意味を持っているということだけで、写真の面白さとしては一流であると僕は思っている。

ステレオ写真自体は残っているし、何度も流行しているが、赤青方式はメガネが必要ないで、衰退していつているように思える。ただ、赤青セロファンは近戸所の100円ショップに行けば売っている。この不便さと手軽さの、ちょうどイマイチなバランスが、赤青3Dに絶妙な文化的地位を与え続けるであろう。



おつかえまです	
THE END	5/5

よろしかったらサイトを見て下さいね



ほかにもある色々なドグマ出版のアプリ

香山哲の 舞臺芸術展

2013.02.01-02.28
大阪中之島カク

制作：ドグマ出版 香山哲

<http://www.dogmabooks.com>

このページで終わりです。